

平成22年度

徳島県「食に関する実態調査」報告書



徳島県教育委員会
財団法人徳島県学校給食会

あ い さ つ

近年、子どもたちの食生活は、生活環境の変化などに伴って、朝食の欠食や偏った栄養の摂取などの食習慣の乱れ、また、将来の生活習慣病につながるものが危惧される「肥満」や「過度の痩身」など、食に起因した健康に関する課題が増加しています。成長期にある子どもにとって、健全な食生活は健康な心身をはぐくむために欠かせないものであると同時に、将来の食習慣の形成に大きな影響を及ぼすもので、次代を担う子どもの望ましい食習慣を形成することはきわめて重要です。

このような中、徳島県教育委員会では、平成20年度に策定された「徳島県学校食育指導プラン」に基づき、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの健全な食生活の実現と豊かな人間性の育成を図るために学校における食育を推進してまいりました。

昨年度は、これまで取り組んできた「学校における食育」の成果と課題を検証するため、県内の小学校5年生、中学校2年生、高等学校2年生の児童生徒とその保護者、公立学校の管理職、栄養教諭・学校栄養職員、市町村教育委員会を対象として「食に関する実態調査」を実施しました。

その結果、本県の児童生徒の食生活の実態や、各学校・市町村教育委員会の取組みの成果や課題が明らかになってきました。

今後、各市町村教育委員会・各学校におかれましては、本調査結果をそれぞれの目的に応じて御活用いただき、家庭や地域と連携・協力して、徳島ならではの地域に根ざした食育を推進するための一助としていただきますようお願いいたします。

終わりに、本調査に御協力いただいた皆さま、御指導いただいた四国大学生生活科学部教授高橋啓子氏をはじめとする「学校における食育推進検討委員会」「ワーキンググループ会議」委員の皆さま、報告書作成に御協力いただいた財団法人徳島県学校給食会に対し、深く感謝の意を表します。

平成23年4月

徳島県教育委員会体育健康課長
林 博 子

目 次

あいさつ

食に関するアンケート調査

【調査の概要】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

【結 果】

児童生徒・学年別集計・・・・・・・・・・・・ 2

保護者・学年別集計・・・・・・・・・・・・ 10

管理職・学年別集計・・・・・・・・・・・・ 15

栄養教諭・学校栄養職員集計・・・・・・・・ 23

市町村教育委員会集計・・・・・・・・・・・・ 29

【資 料】

各質問紙

小学生用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

中学生・高校生用・・・・・・・・・・・・・・ 39

保護者用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

管理職用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

栄養教諭・学校栄養職員用・・・・・・・・・・ 46

市町村教育委員会用・・・・・・・・・・・・・・ 49

【調査の概要】

1 目 的

近年の児童生徒の脂質の過剰摂取や野菜の摂取不足、朝食の欠食など栄養の偏りや食生活の乱れに対し、生涯にわたる食習慣の基礎となる資質を育て、食に関する望ましい習慣を身に付けるための基礎資料とする。

平成18年度より取り組んできた本県の「学校における食育」の取り組みの成果と課題について検証し、今後の食育推進の在り方と方向性について検証する。

2 調査対象及び調査時期

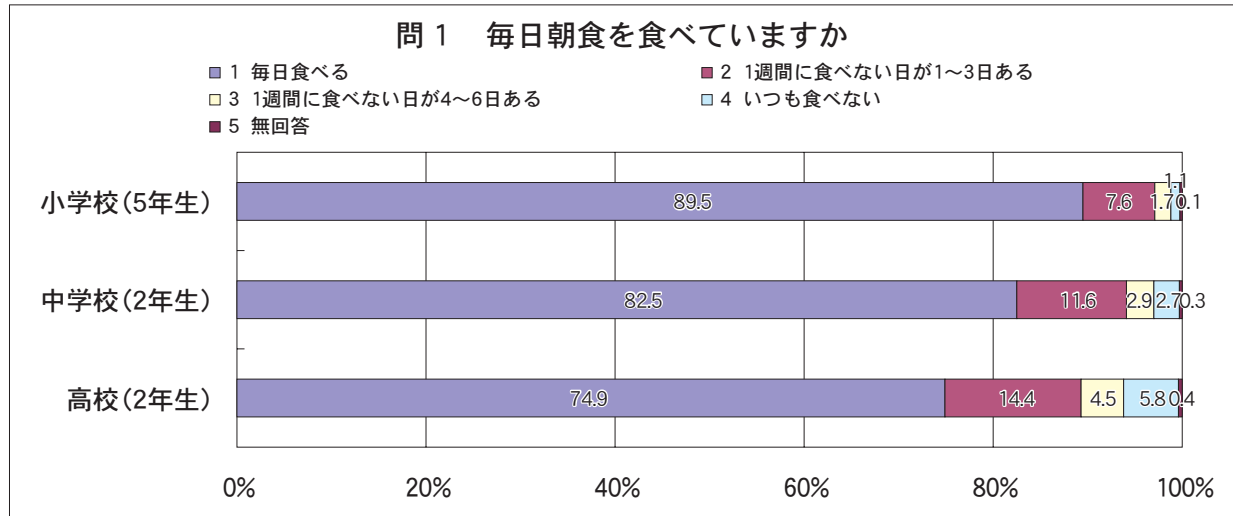
対 象 等	7 月 調 査	11 月 調 査
小学校 5 年生	各市町村抽出 1 校 (阿波市は 3 校) 計 26 校	抽出校以外の全公立学校
中学校 2 年生	各市町村抽出 1 校 計 24 校	抽出校以外の全公立学校
高等学校 2 年生	抽出 11 校	抽出校以外の全公立学校
保護者	上記小学校 5 年生, 中学校 2 年生, 高等学校 2 年生の保護者	
管理職	全ての公立学校	
栄養教諭 学校栄養職員	全ての栄養教諭・学校栄養職員	
市町村教育委員会	全市町村	

3 本調査の方法及び流れ

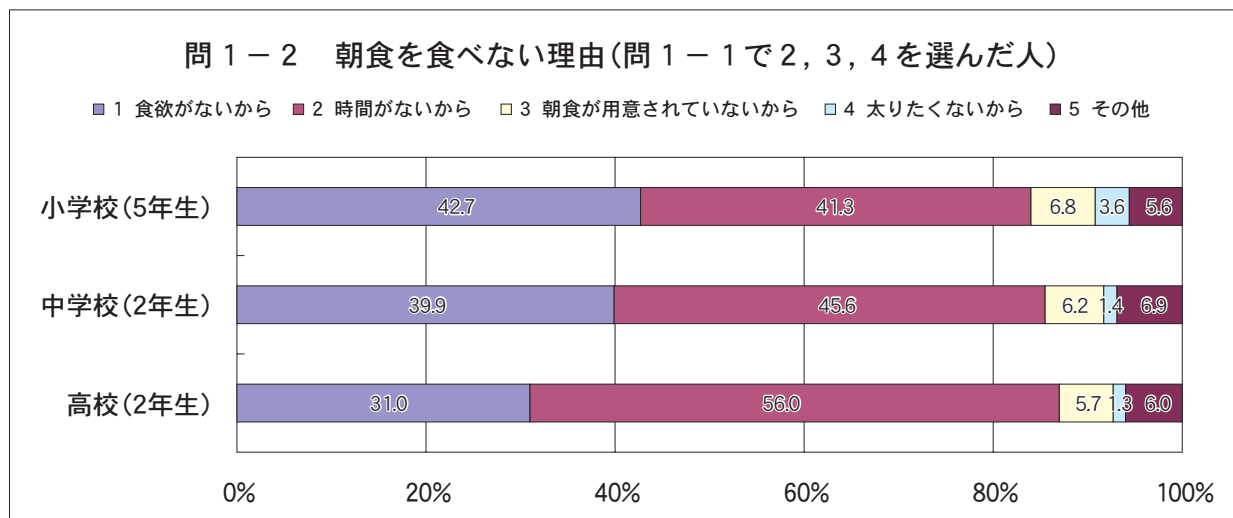
- (1) 県教育委員会が作成したアンケート調査用紙及び実施要項を各市町村教育委員会、学校に配布し、対象となる児童生徒とその保護者、管理職、栄養教諭・学校栄養職員、市町村教育委員会担当者への記入を依頼（6 月末）。
- (2) 抽出校以外の公立学校の小学校 5 年生、中学校 2 年生、高等学校 2 年生を対象に調査を実施（11 月）。
- (3) 7 月調査については、四国大学生生活科学部教授 高橋啓子氏に集計と分析業務を委託。11 月調査については、県教育委員会体育健康課で集計と分析業務を実施。
- (4) 「学校における食育推進検討委員会」（平成 22 年 10 月 25 日、平成 23 年 2 月 14 日開催）及びワーキンググループ会議（平成 22 年 10 月 18 日、平成 23 年 1 月 18 日開催）において 7 月及び 11 月の集計結果について考察・検証。
- (5) 児童生徒の調査結果については、抽出調査と 11 月調査で同様の傾向を示す結果となったため、7 月調査と 11 月調査を合計したものを調査結果としてまとめ、本報告書を作成（4 月）。

〈食に関するアンケート調査 ―児童生徒・学年別集計―〉

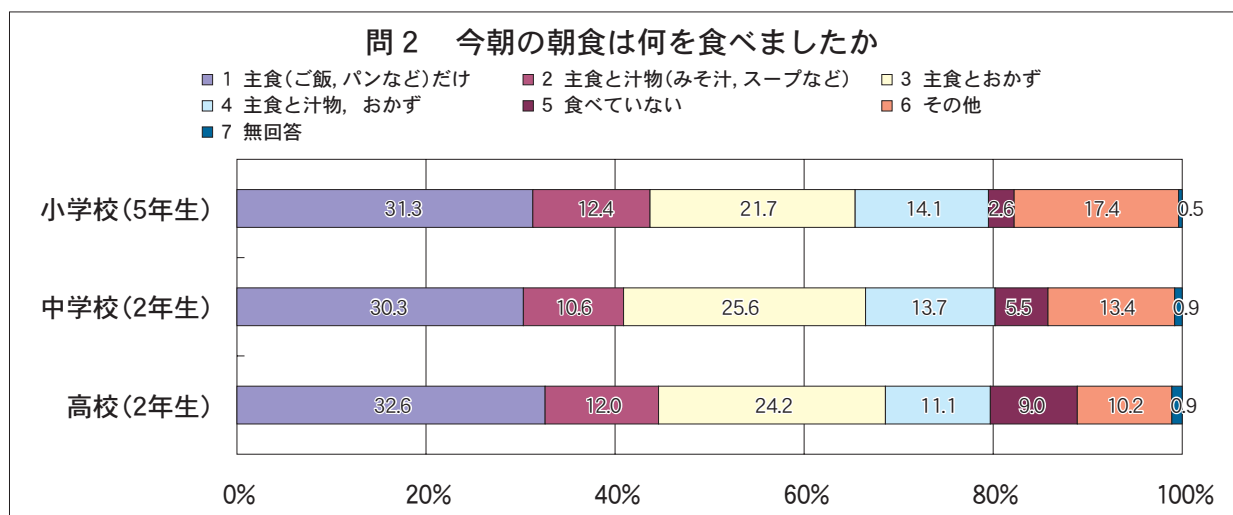
問 1 毎日朝食を食べていますか。



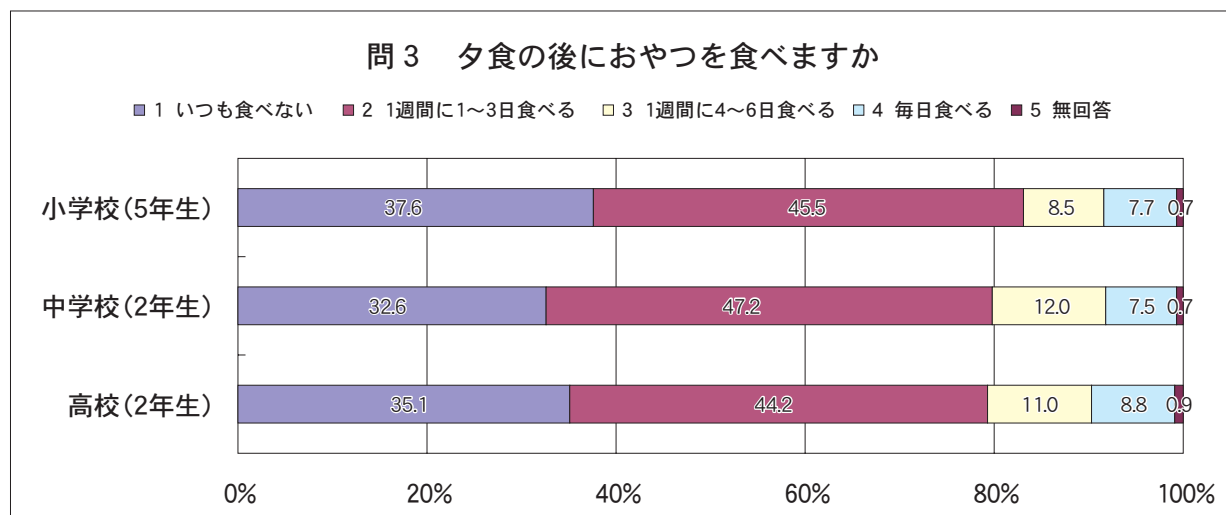
問 1－2 朝食を食べない理由（問 1－1で 2, 3, 4 を選んだ人）



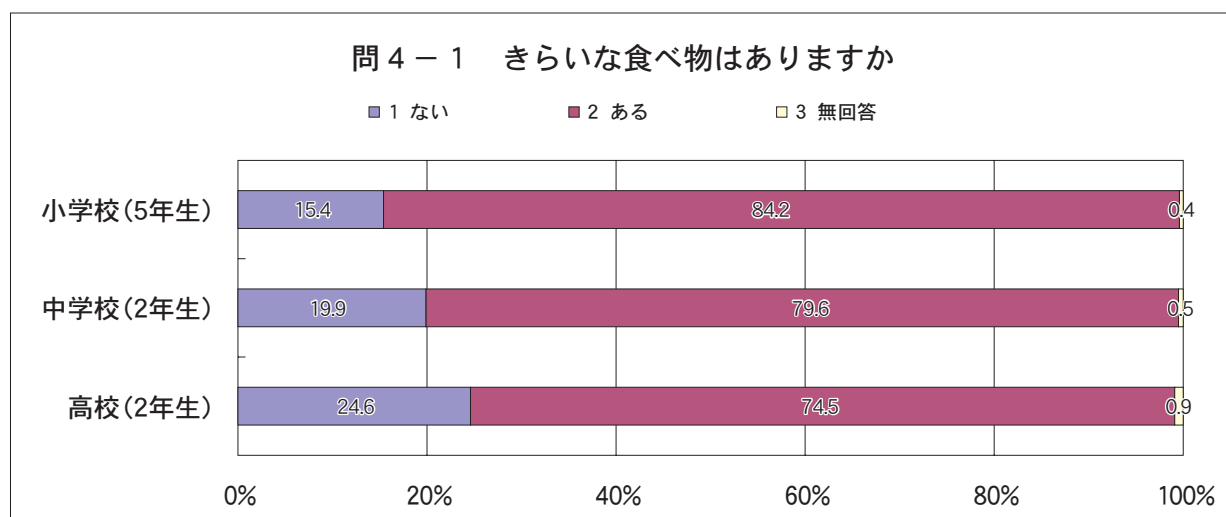
問 2 今朝の朝食は何を食べましたか。



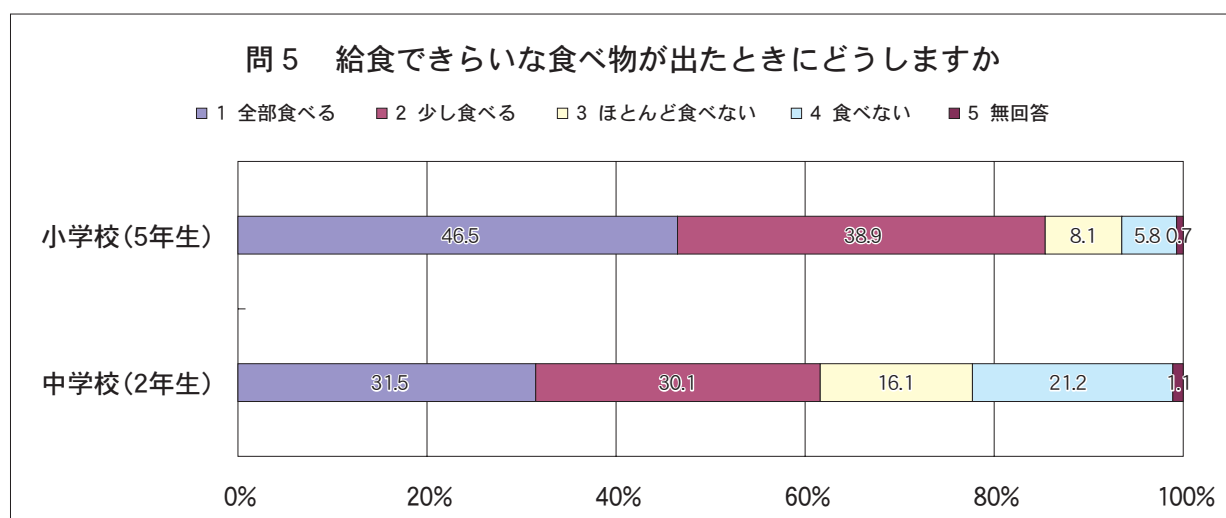
問3 夕食の後におやつを食べますか。



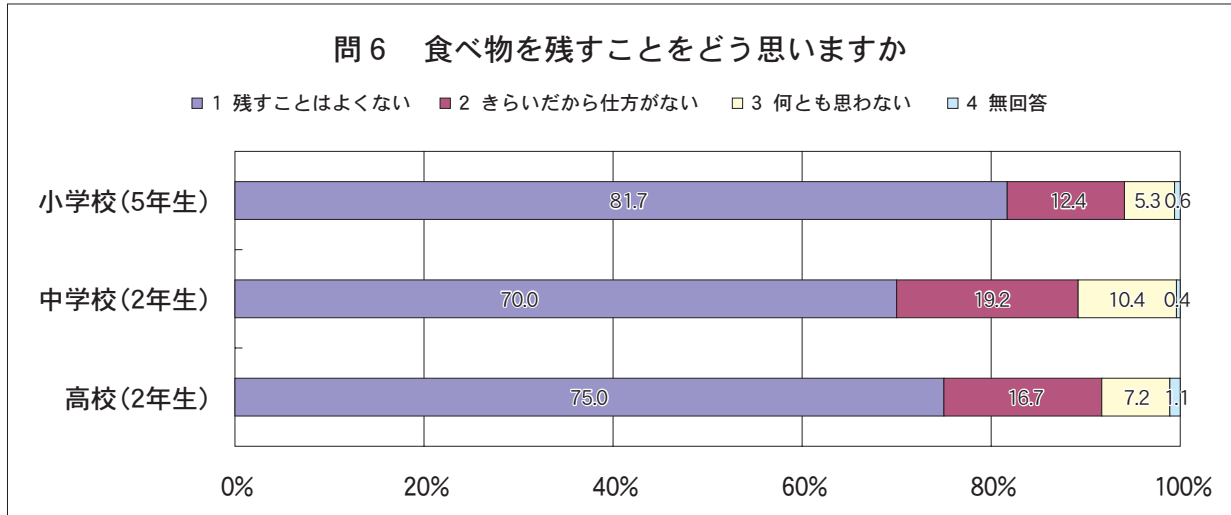
問4-1 きらいな食べ物がありますか。



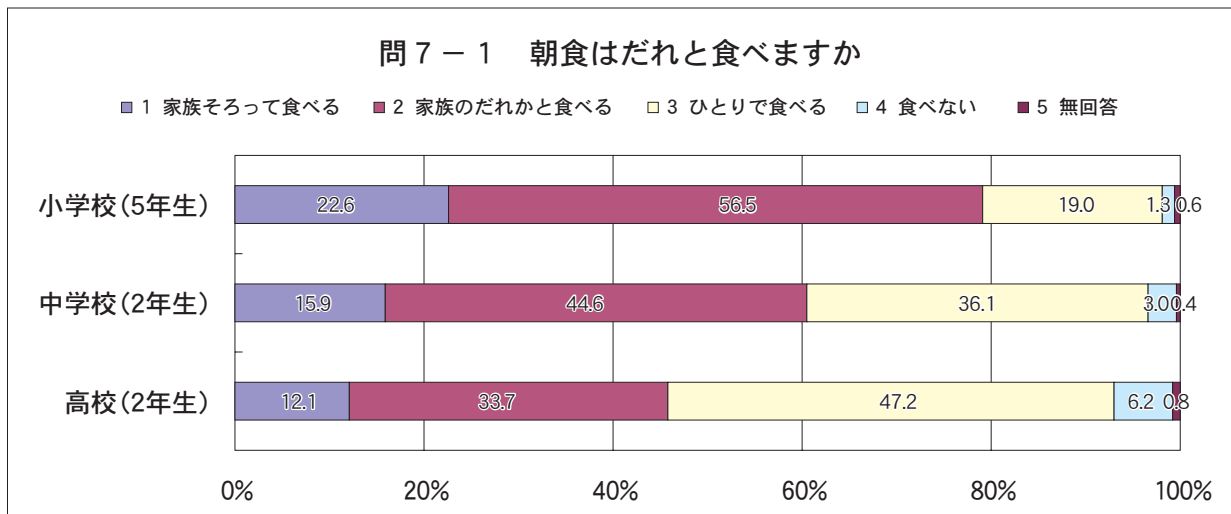
問5 給食できらいな食べ物が出たときにどうしますか。



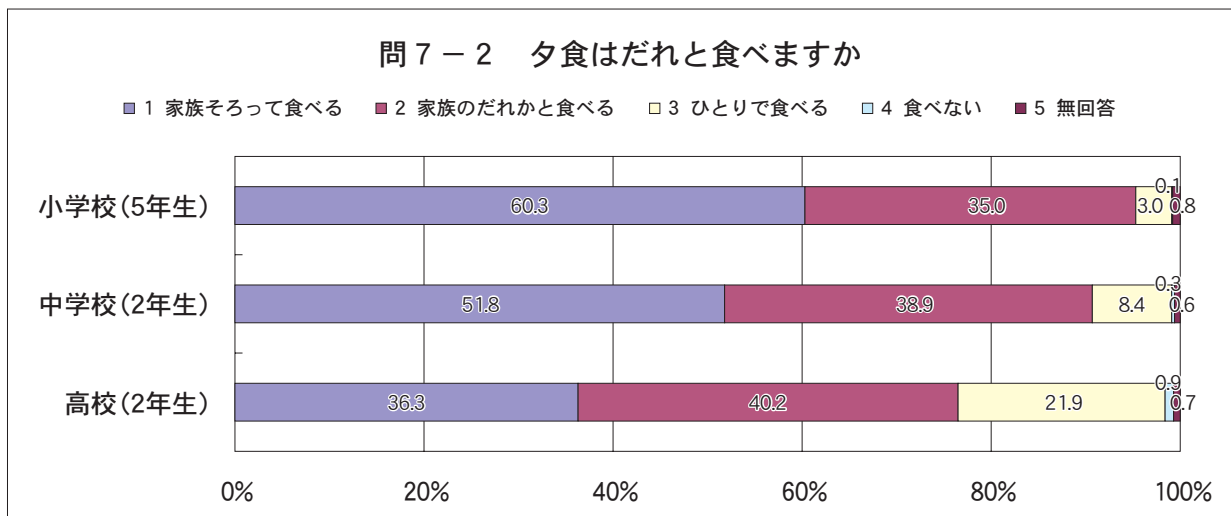
問6 食べ物を残すことをどう思いますか。



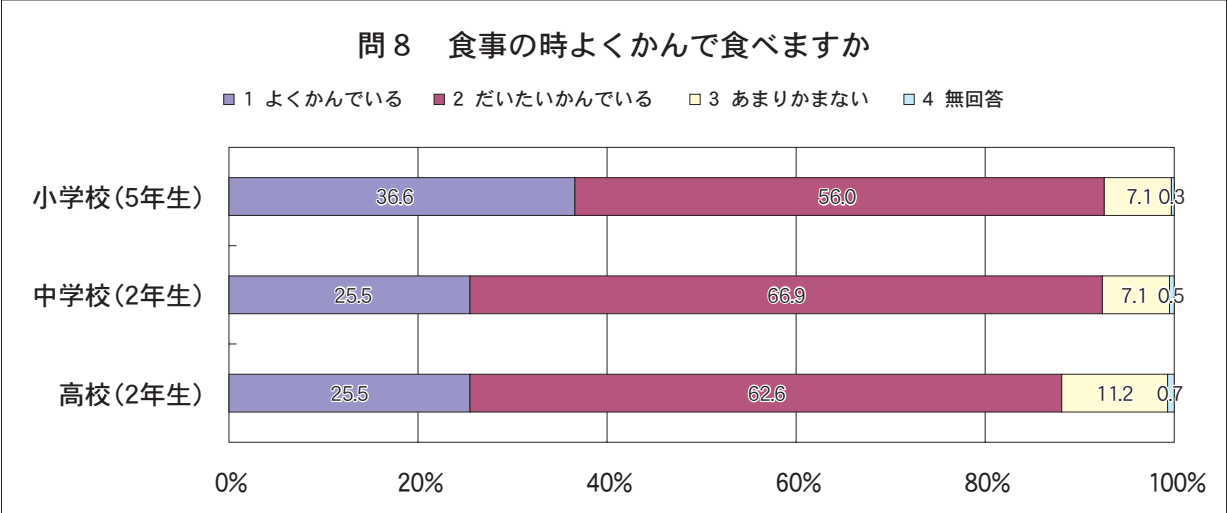
問7-1 朝食はだれと食べますか。



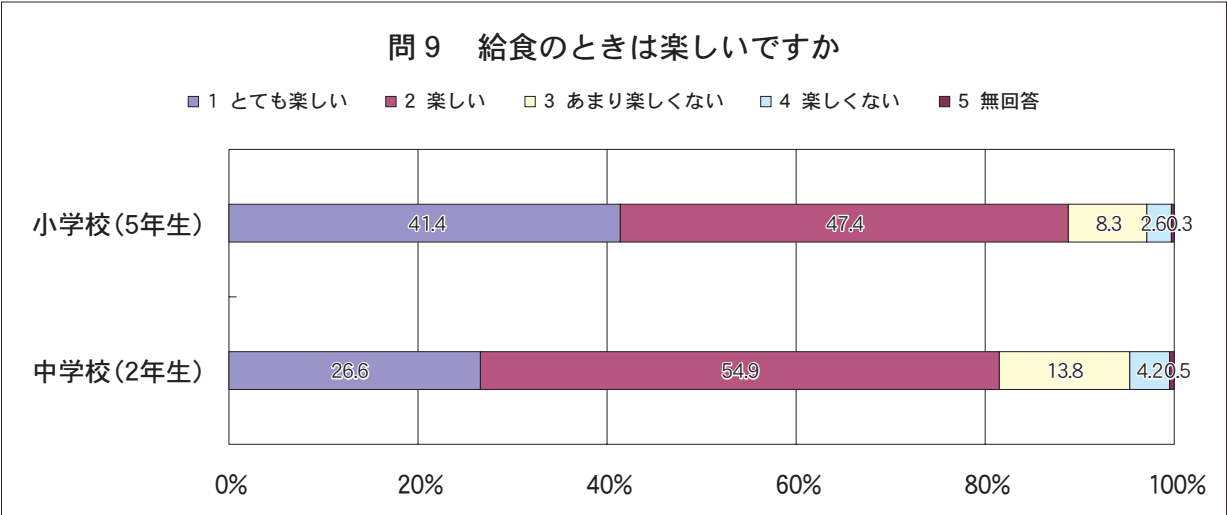
問7-2 夕食はだれと食べますか。



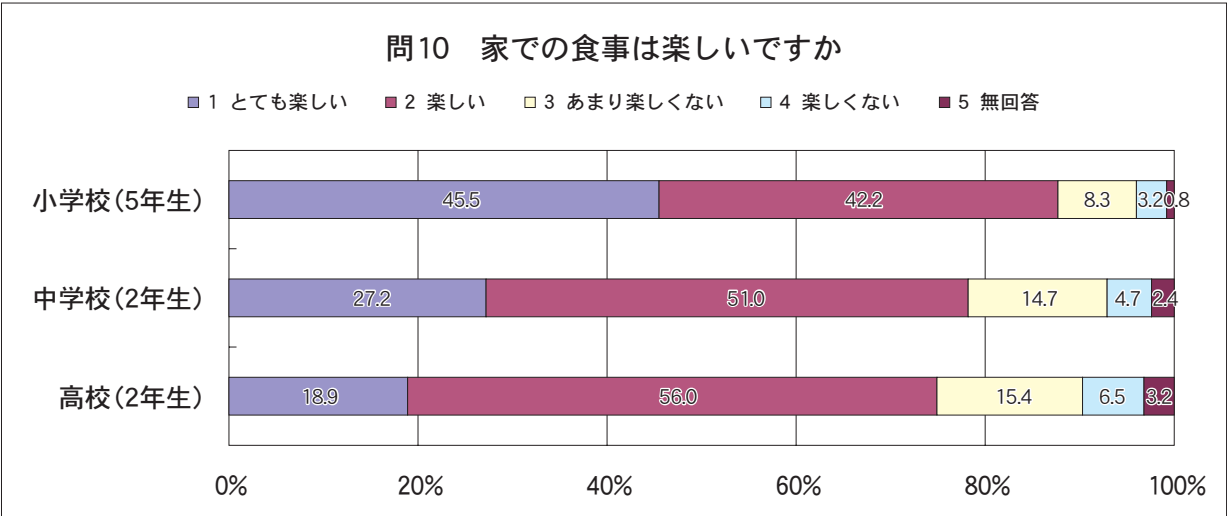
問 8 食事の時よくかんで食べますか。



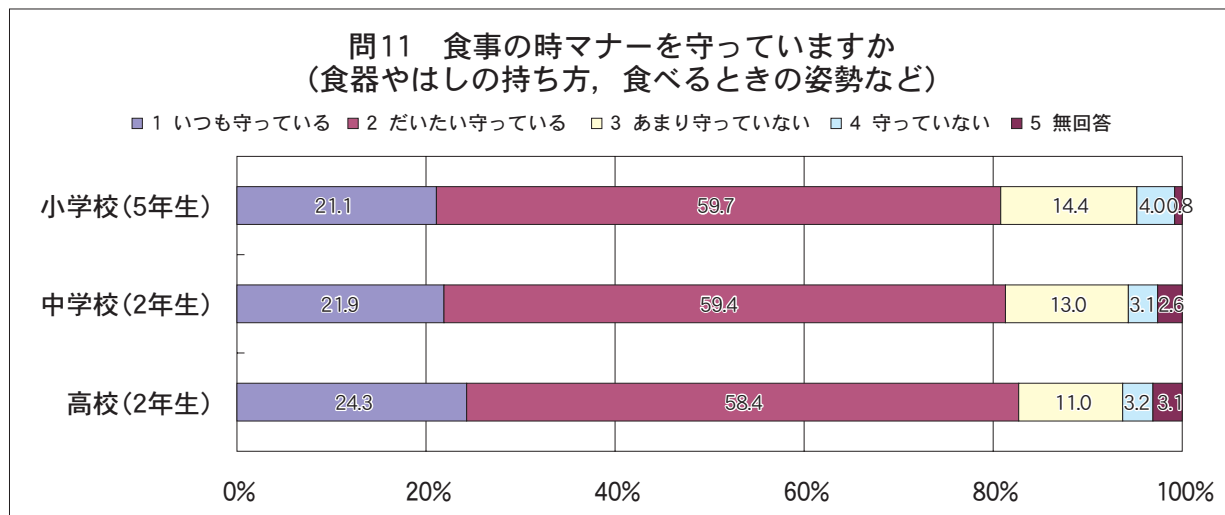
問 9 給食のときは楽しいですか。



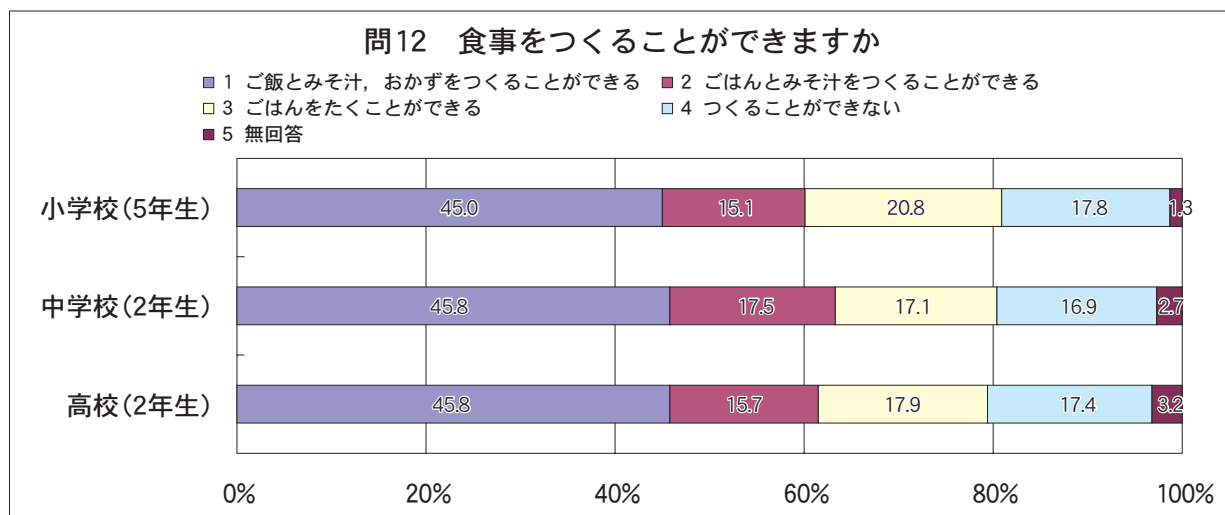
問10 家での食事は楽しいですか。



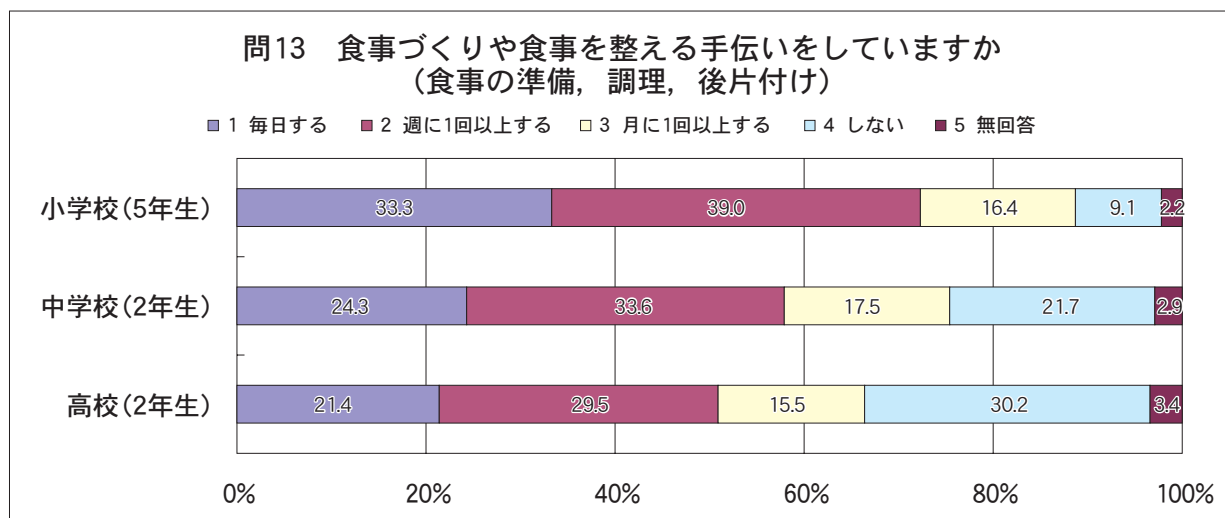
問11 食事の時マナーを守っていますか。(食器やはしの持ち方, 食べるときの姿勢など)



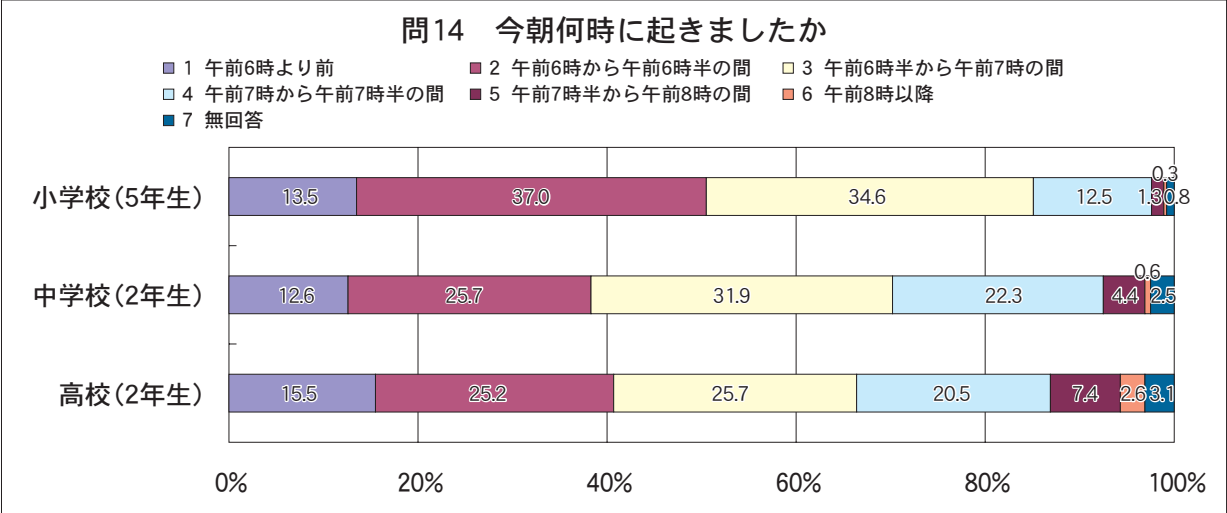
問12 食事をつくることができますか。



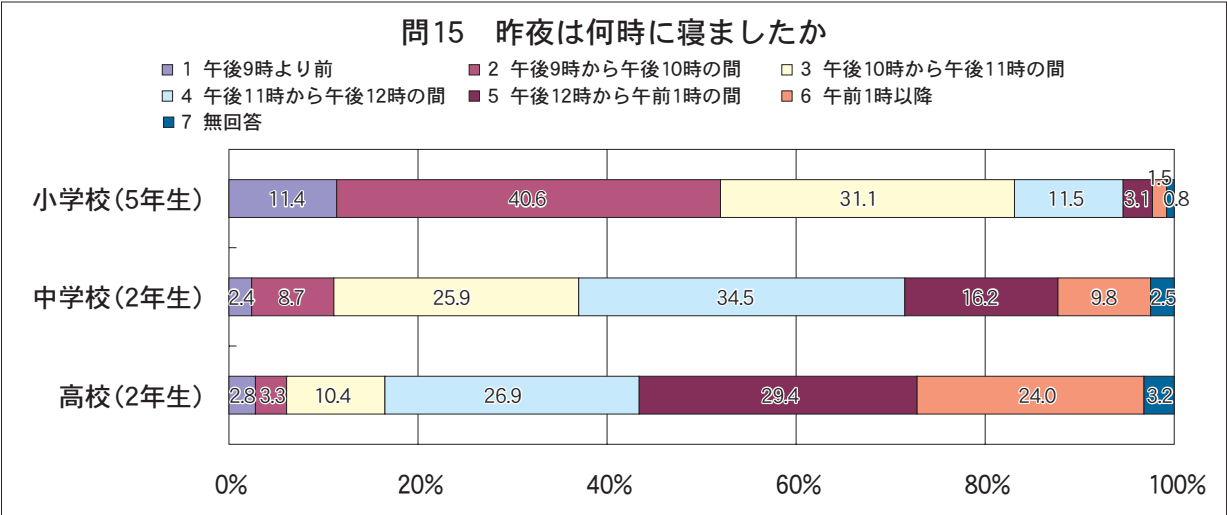
問13 食事づくりや食事を整える手伝いをしていますか。(食事の準備, 調理, 後片付け)



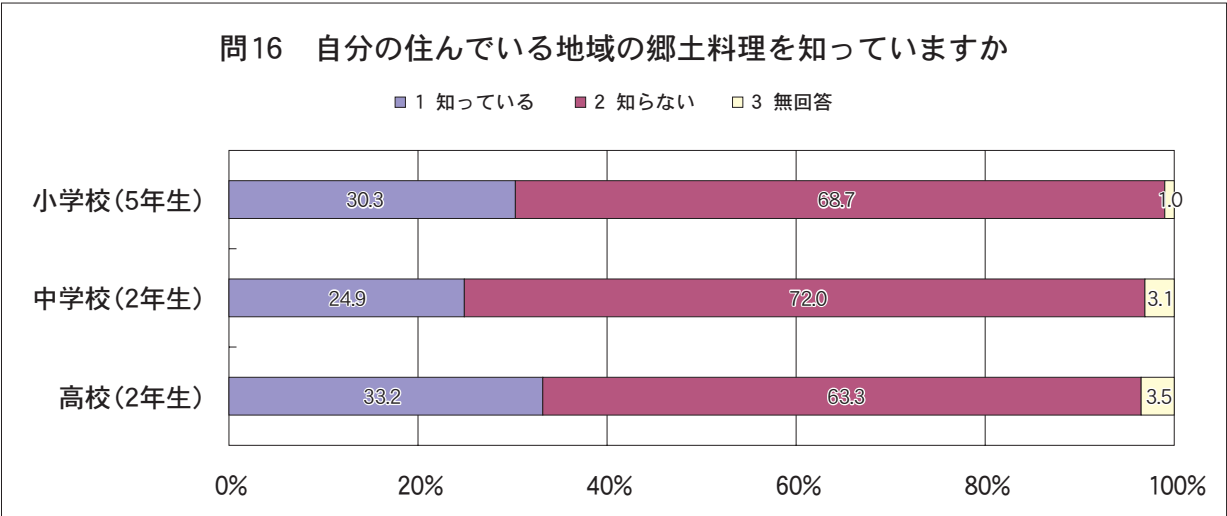
問14 今朝何時に起きましたか。



問15 昨夜は何時に寝ましたか。



問16 自分の住んでいる地域の郷土料理を知っていますか。



＜記述式回答について＞

問 1－2. 朝食を食べない理由

その他の回答として、「休日は昼まで寝ている」「めんどくさい」「食べると腹が痛くなる」「食べると気分が悪い」「気分を決める」といった回答が複数あった。

問 2. 朝食の内容について

その他の回答としては、パンと乳製品（牛乳、ヨーグルト等）、パンと飲み物（紅茶、野菜ジュース等）、パンと果物の組み合わせの回答が多くを占めていた。

問 4－2. 嫌いな食べ物について

- 小・中・高とも、野菜嫌いが最も多い。野菜の種類では、緑黄色野菜（ピーマン・ゴーヤ・トマト・オクラ・アスパラ・ほうれん草・にんじん）、その他の野菜（ナス・セロリ・キュウリ・たまねぎ・グリンピース等）の他、「野菜」が嫌いという回答もみられた。
- 野菜の他、豆類（納豆など）や魚介類（えび・かに・刺身・生魚）、肉類（レバー、油肉）、果物（干しぶどう）、イモ類（里芋・山芋）、穀類（トウモロコシ）等の回答が複数あった。

問16－2. 郷土料理について

- 知っている郷土料理は「そば米汁」が最も多く、地域の偏りなく県下全域で回答しており、学年が上がるに従いその回答数は増加している。
- 次に、徳島ラーメンやたらいうどんなど、麺類の回答が多くなっている。
- その他の複数回答として、魚（あじ・ぼうぜ・あゆ・アメゴ等）の姿寿司、鯖の押し寿司、鮎の塩焼き、金時豆入りちらし寿司、金時豆入りお好み焼き、ハモを使った料理（てんぷら・湯引き等）、すだちを使った料理やジュース、ゼリー、徳島バーガー、ひらら焼き、おみいさん、ワカメのみそ汁等が挙げられる。
- 徳島県特産の食材や食品そのものを郷土料理とする回答も多くある。

例：スダチ、鳴門金時、鳴門ワカメ、半田そうめん、ゆずみそ、フィッシュカツ、竹ちくわ、阿波和三盆糖、阿波尾鶏、あたごがき、みまから等

- 自分たちの地域にある郷土料理や特産品をあげている。

例：

- ・小松島市の小学校

ハモ料理、フィッシュカツ、竹ちくわ、ちりめん料理等

- ・三好市・東みよし町・池田高校

そば米汁・そば米雑炊・祖谷そばの他、ひらら焼き・でこまわし等

- ・鳴門市の小・中学校

鯛飯や鯛のそばろ井、鳴門金時や鳴門金時を使ったスイートポテト(大学芋)、ワカメのみそ汁等

(朝食をはじめとする食習慣について)

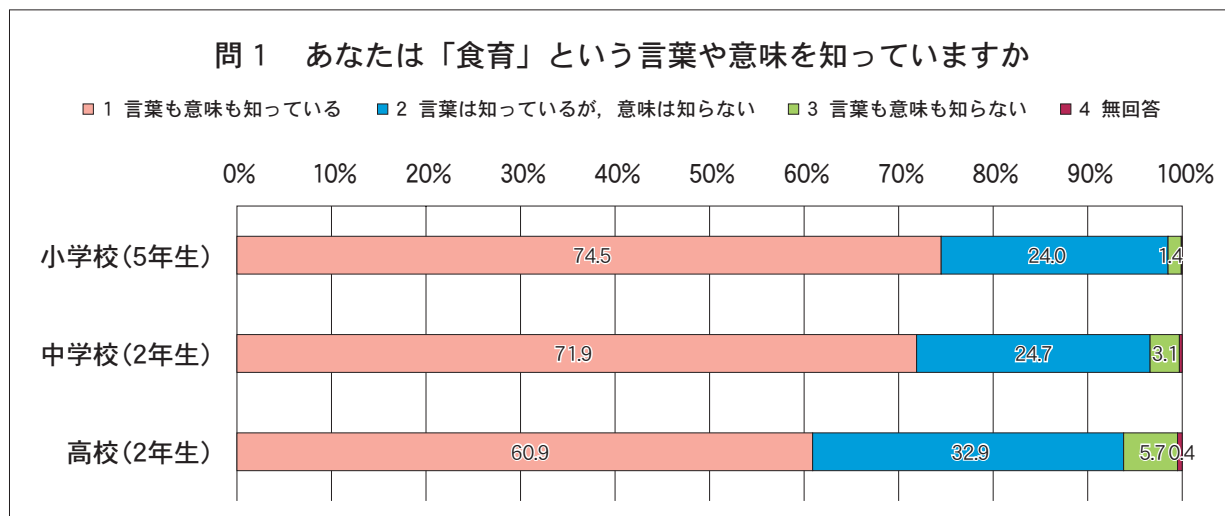
- 学年が上がるに伴い、朝食欠食率は増加する。これは、部活や通塾などで夕食をとる時間が遅くなることや、夜食の摂取が原因の一つとなっていると考えられる。朝食に限らず、夕食の形態や内容も課題となっている。
- 小学生で週に朝食をとらない日が1～3日あり、その原因としては食欲がない等の理由があるが、保護者の生活リズムも原因の一つと考えられる。朝食摂取については、幼少期から朝食の効果と必要性について知らせ意識改革を図るとともに、朝食をとる習慣を身に付けさせるためにどのように家庭への啓発を図るかが重要である。

(食に関する指導の内容について)

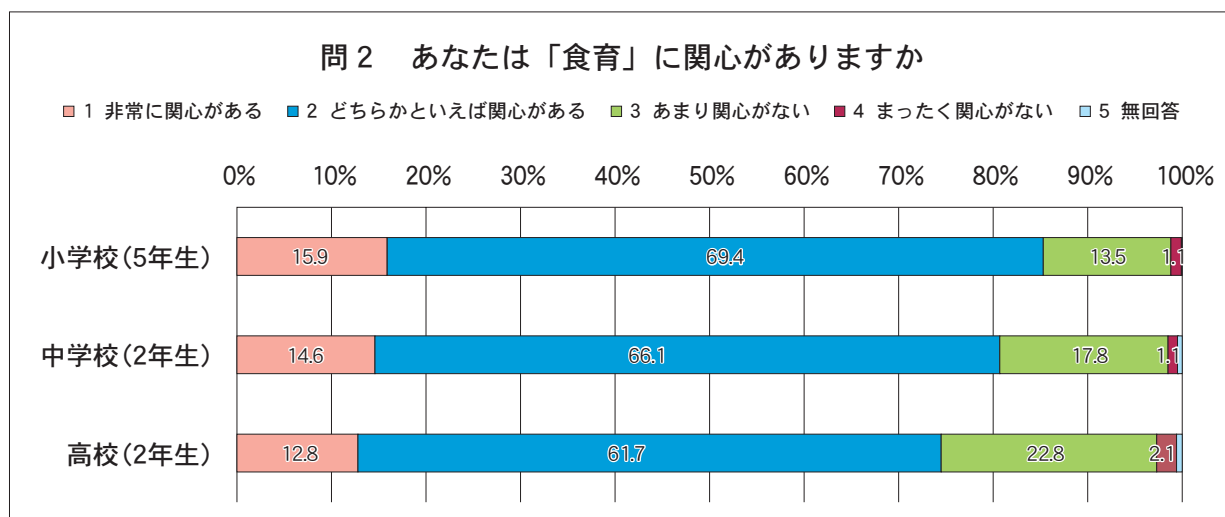
- 給食で「嫌いなものを食べない」児童生徒の割合は中学生で増加している。小学校では担任が教科等や給食時間などあらゆる時間を関連させて食に関する指導を行うことができるが、教科担任制となる中学校では指導に制約が出てくることが考えられる。
- 食事のマナーに関して、箸を正しく持つことができない児童生徒が増加している。正しく使えるようになるまで指導していくことが必要であるが、保護者が考えるマナーと教職員が身に付けさせたいマナーの間に隔たりが生じている。
- 中学生・高校生で、「食事を作ることができる」と回答した割合が小学生の割合と変わらない。作ることにはできるが時間がないということが考えられる。食習慣の自立期であるこの時期に、基本的な日常の調理の仕方を身に付ける必要がある。
- 保護者があまり郷土料理を知らないということも考えられ、児童生徒に郷土料理を伝えるのは難しい環境である。
- 食文化の継承は中長期的なスパンで考える必要がある。小学校・中学校・高等学校をとおして、地域に伝わる郷土料理や行事食に触れる機会をもち、食文化を尊重する心をはぐくむことが大切である。

〈食に関するアンケート調査 ―保護者・学年別―〉

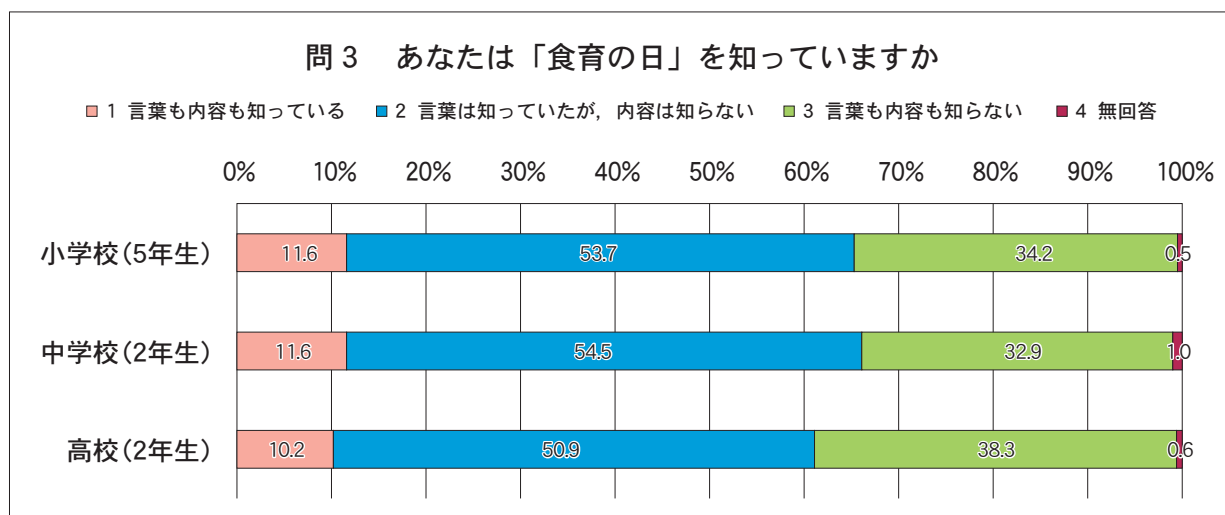
問 1 あなたは「食育」という言葉や意味を知っていますか。



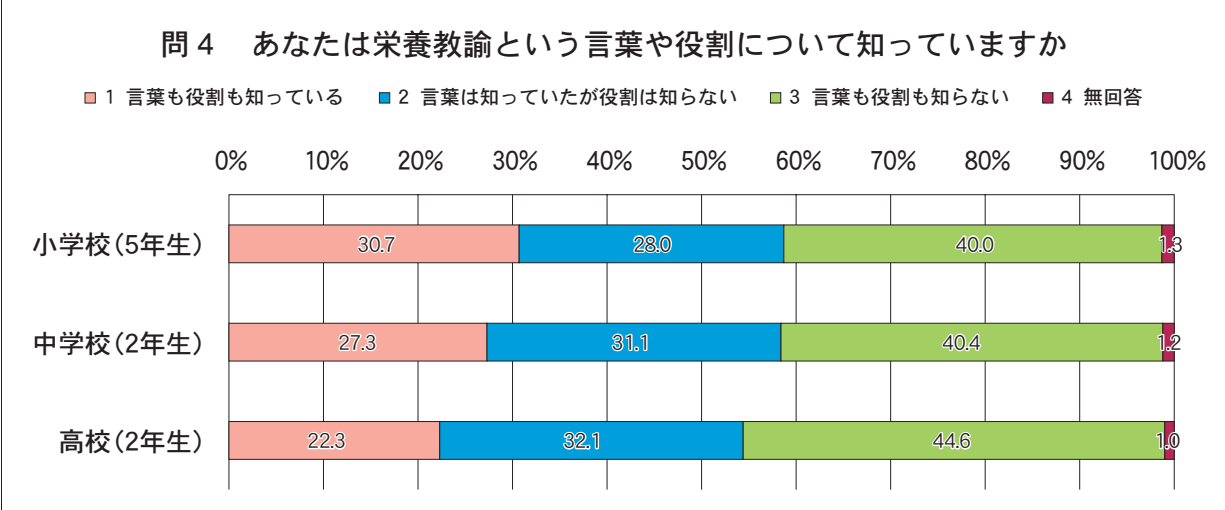
問 2 あなたは「食育」に関心がありますか。



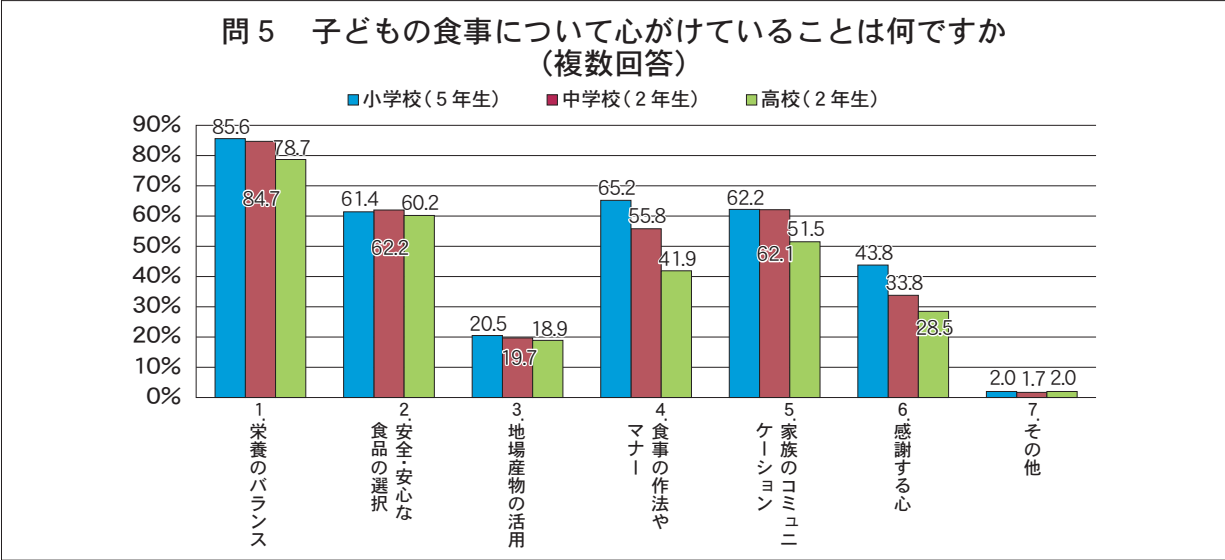
問 3 あなたは「食育の日」を知っていますか。



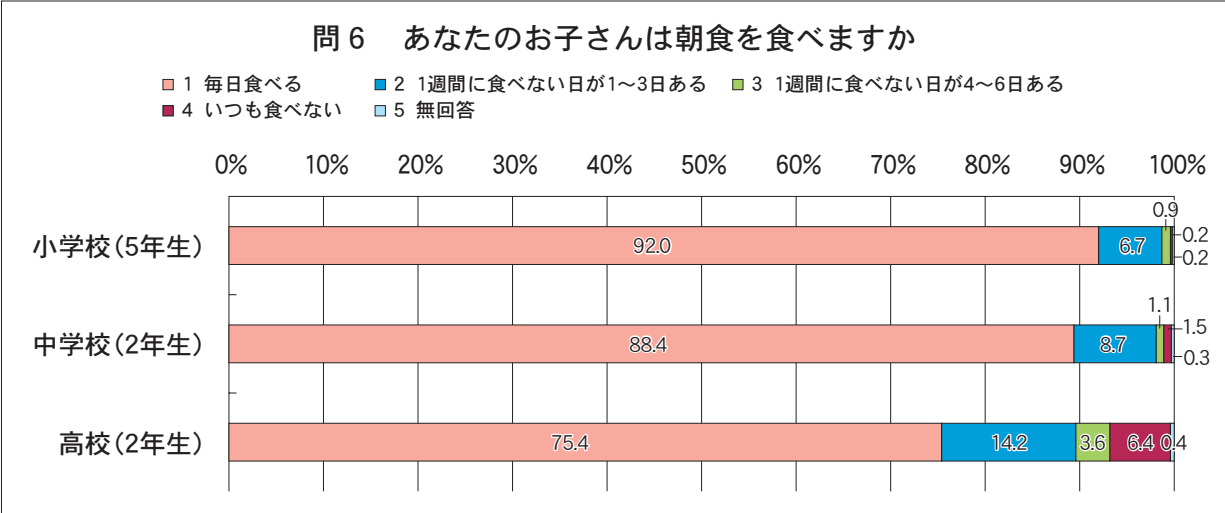
問 4 あなたは栄養教諭という言葉や役割を知っていますか。



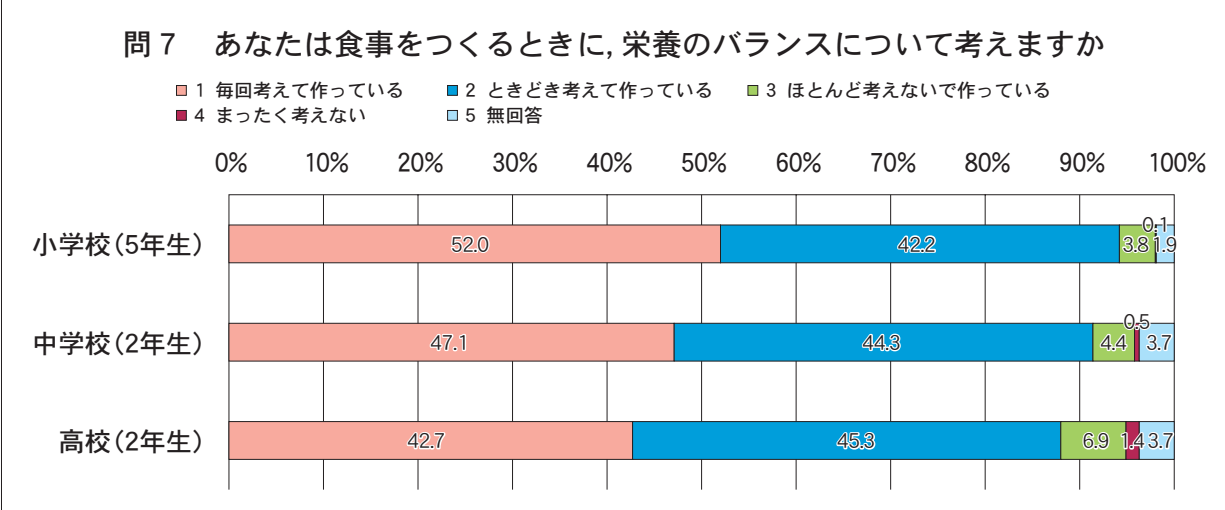
問 5 子どもの食事について心がけていることは何ですか。



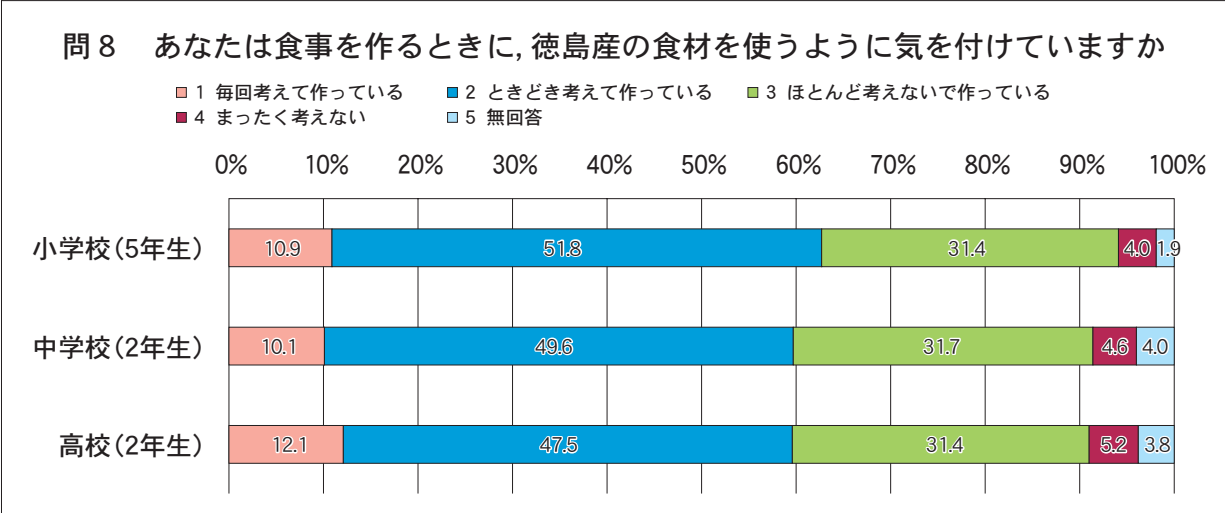
問 6 あなたのお子さんは朝食を食べますか。



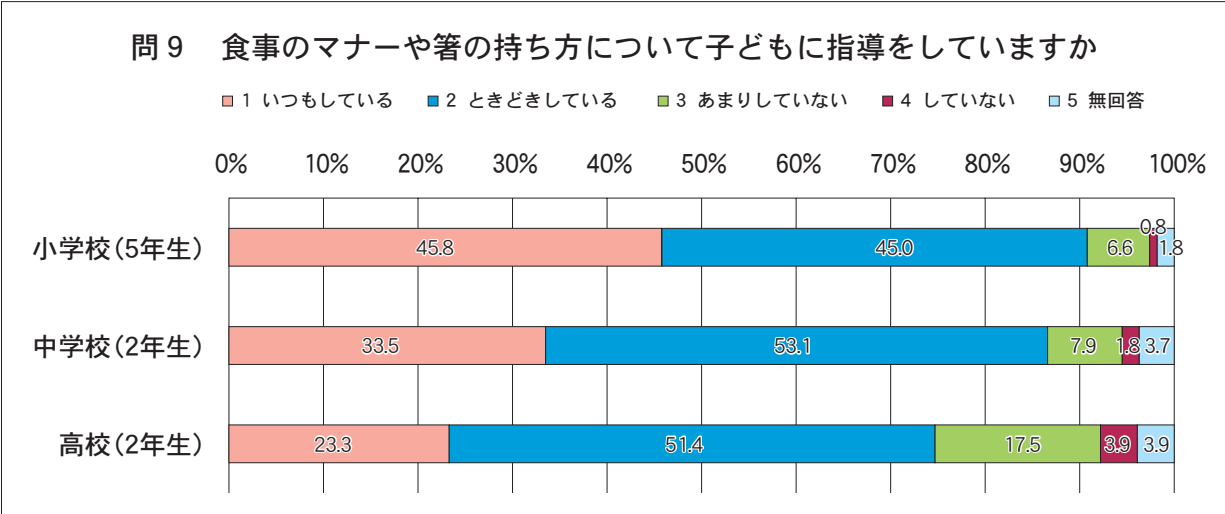
問 7 あなたは食事を作るときに、栄養のバランスについて考えますか。



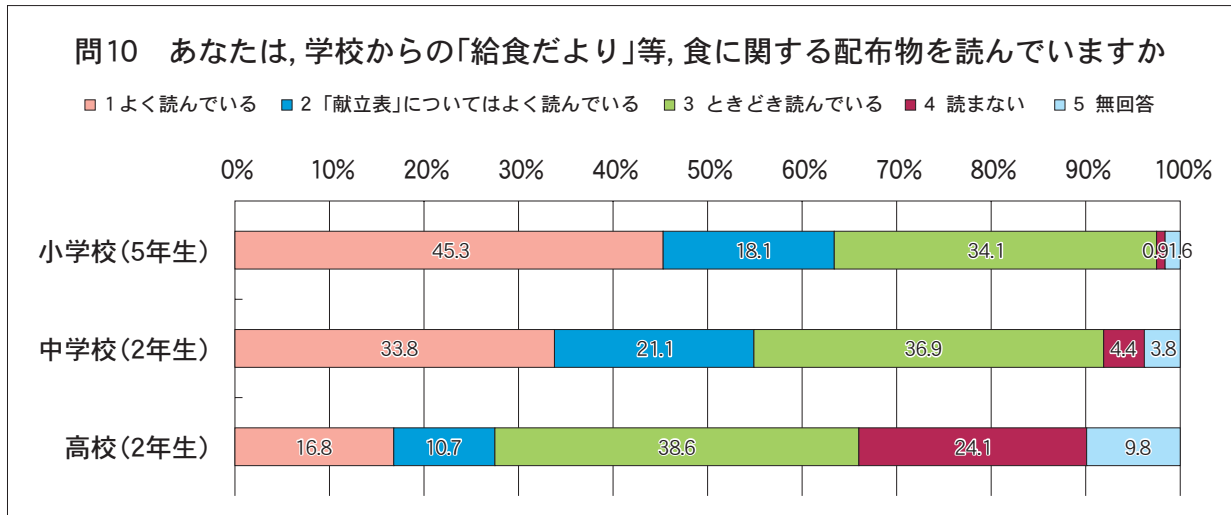
問 8 あなたは食事を作るときに、徳島産の食材を使うように気を付けていますか。



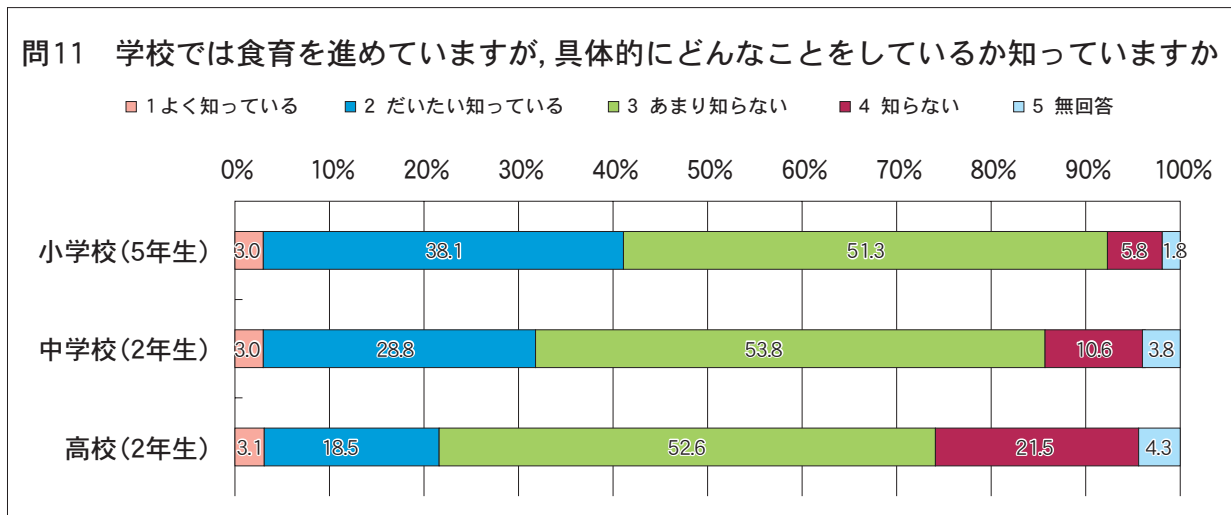
問 9 食事のマナーや箸の持ち方について子どもに指導をしていますか。



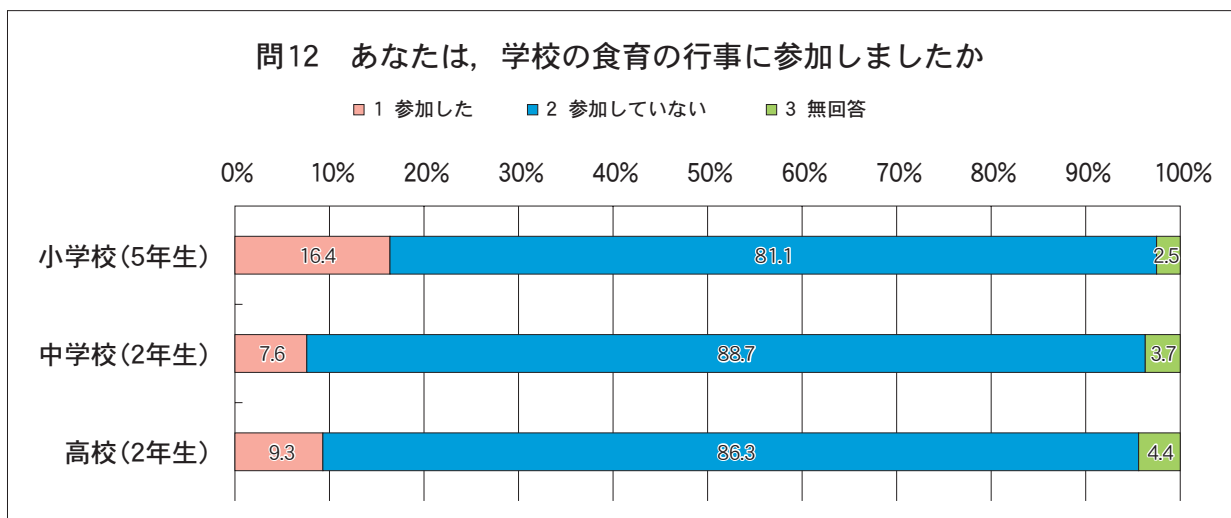
問10 あなたは、学校からの「給食だより」等、食に関する配布物を読んでいますか。



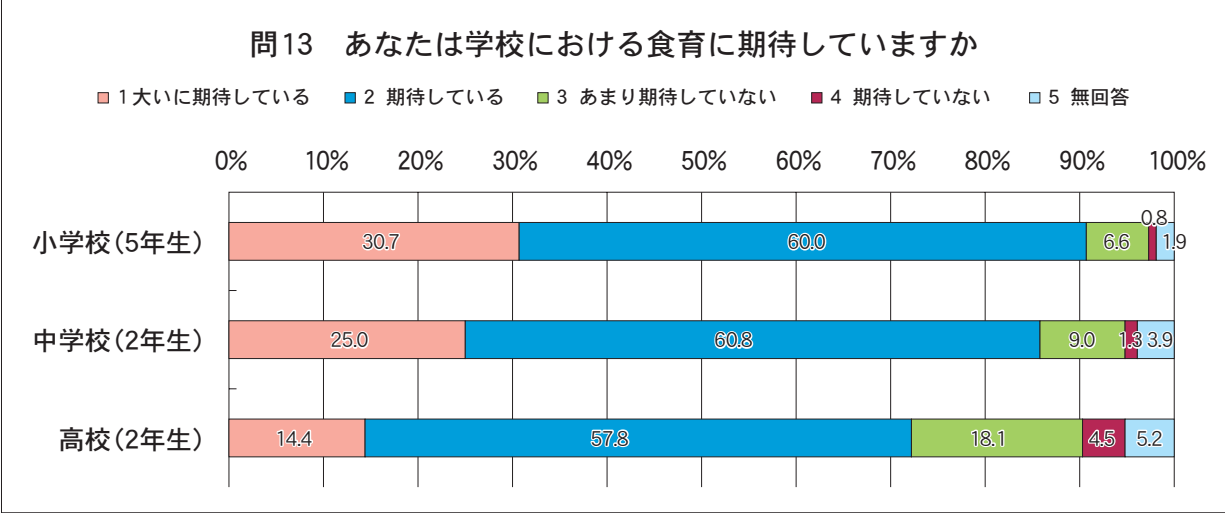
問11 学校では食育を進めていますが、具体的にどんなことをしているか知っていますか。



問12 あなたは、学校の食育の行事に参加しましたか。



問13 あなたは学校における食育に期待していますか。

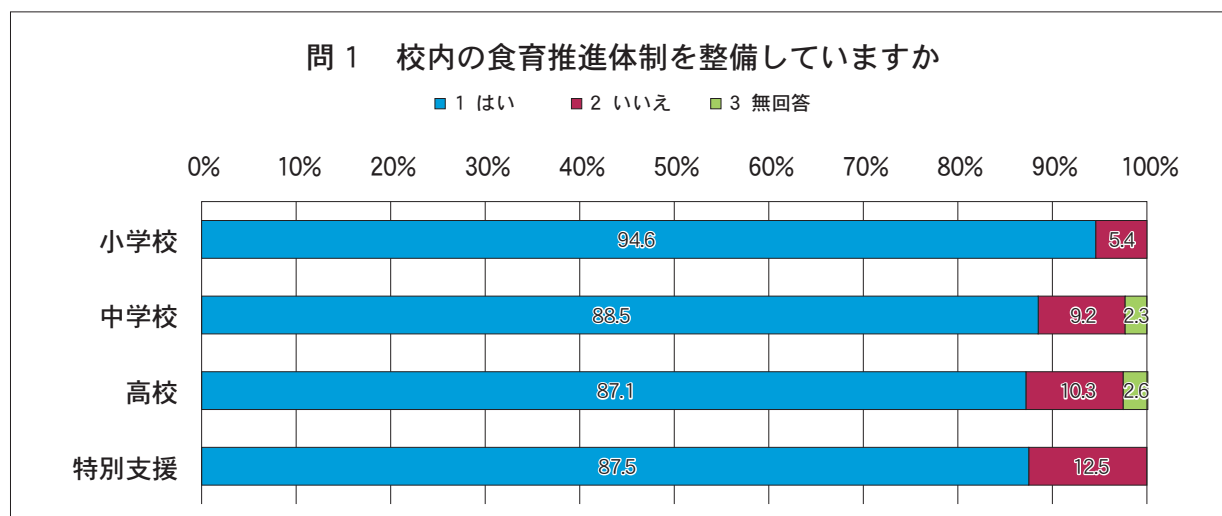


考 察

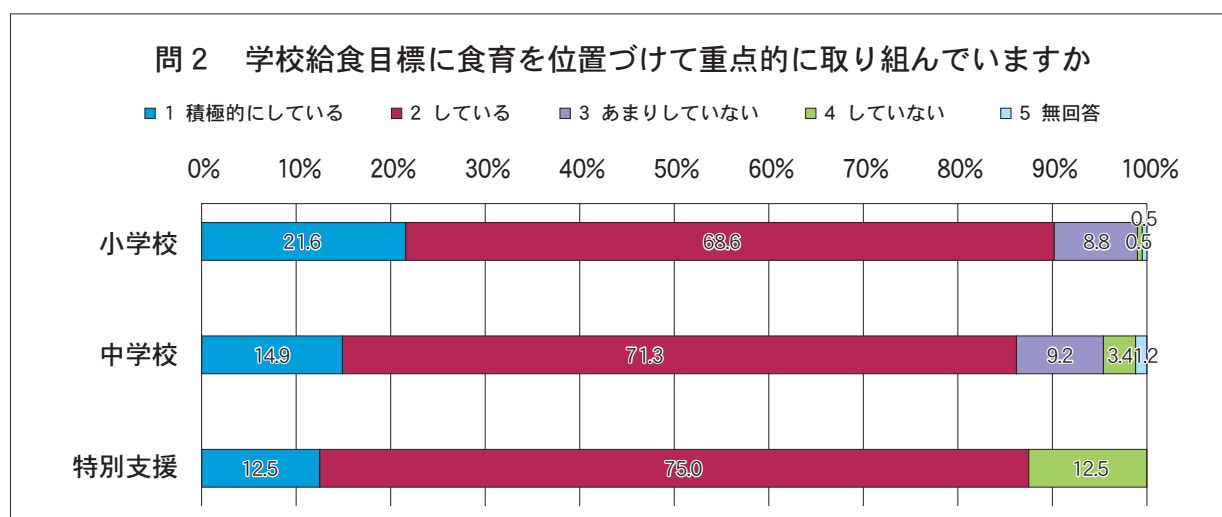
- 朝食の摂取については、「毎日食べている」と回答している割合は児童生徒より保護者の方が高い。保護者は朝食を作っているが、食べないで登校する児童生徒がいることが考えられる。また主食のみの摂取という状況も見られる。
- 「早ね・早起き・朝ごはん」キャンペーン等により、保護者も朝食の大切さは理解しているが、朝食をとる習慣が十分に身に付いていないため、時間にゆとりを持ちコミュニケーションを図りながら食事をとることの重要性について啓発する必要がある。
- 保護者の学校における食育への期待は大きいですが、食育行事への参加は非常に少ないことから、保護者が参加しやすい環境を整える、参加を呼びかける積極的な広報を行う、児童生徒と保護者が交流するといった楽しくわかりやすい食育行事を実施する等、工夫が必要である。

〈食に関するアンケート調査 ―管理職・学年別―〉

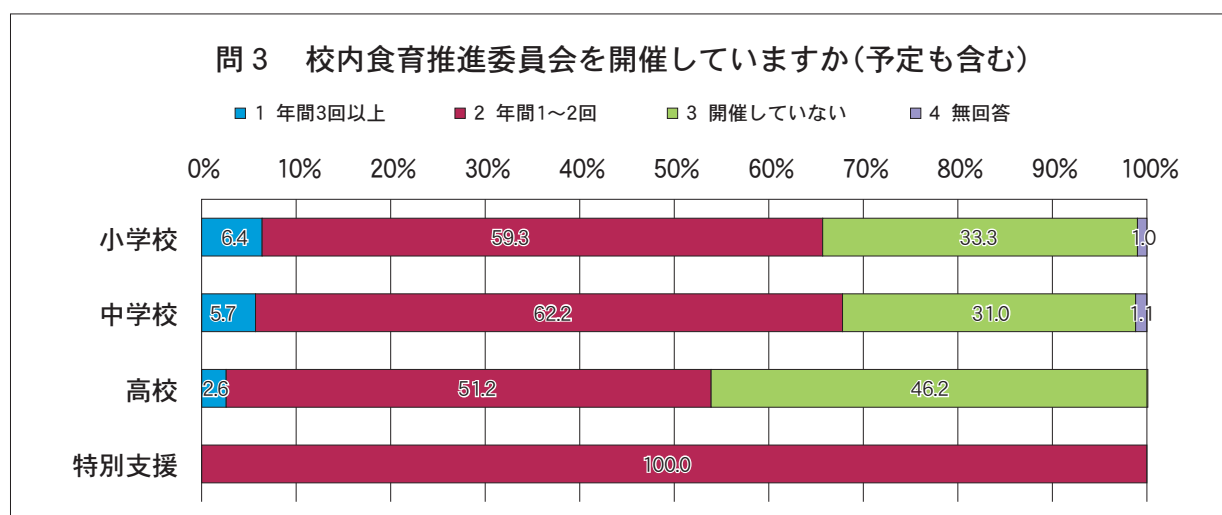
問 1 校内の食育推進体制を整備していますか。



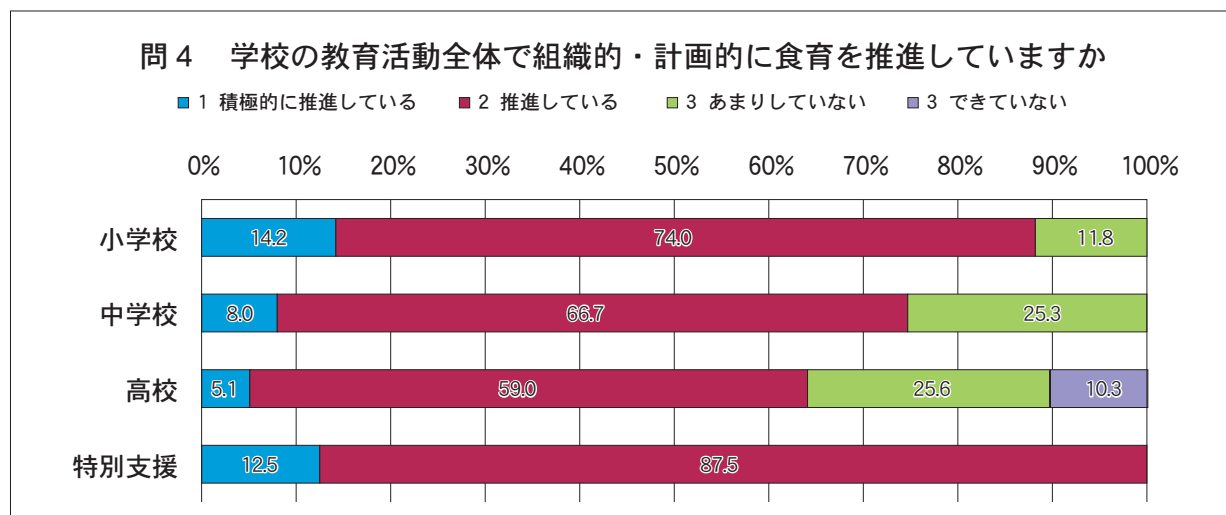
問 2 学校給食目標に食育を位置づけて重点的に取り組んでいますか。



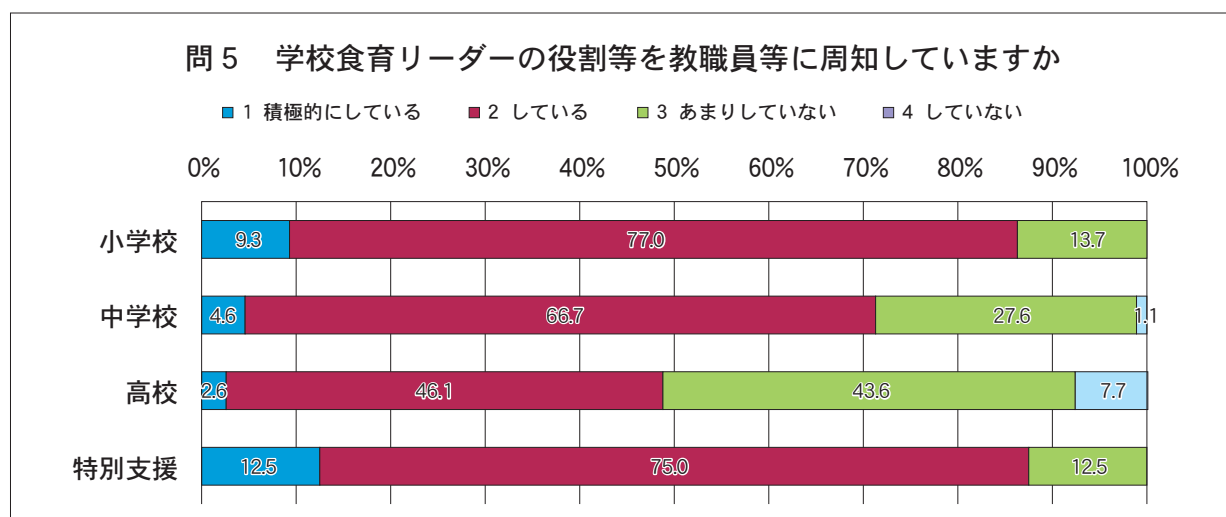
問 3 校内食育推進委員会を開催していますか。(予定も含む)



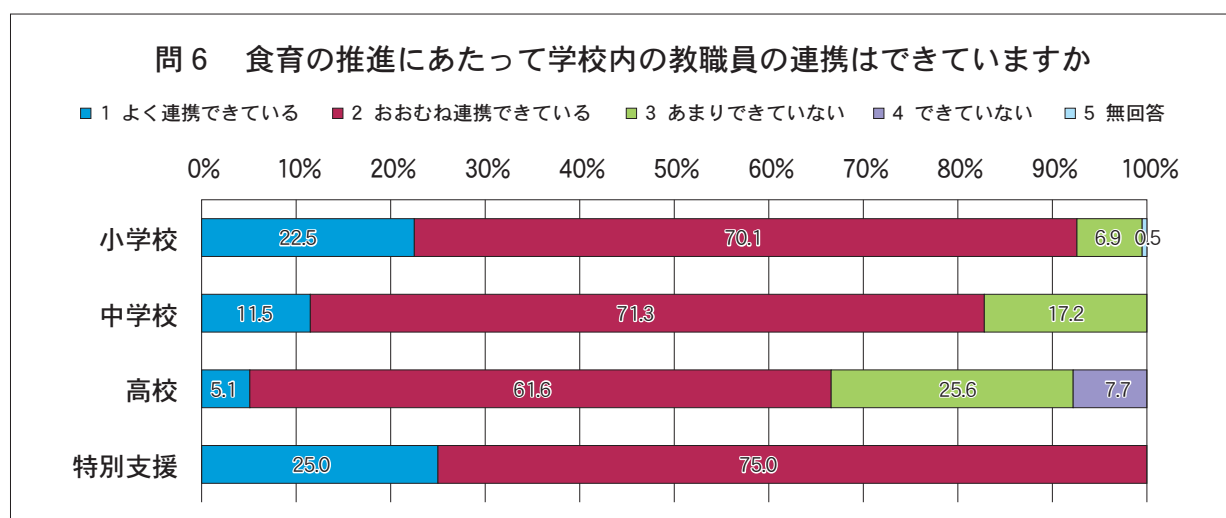
問 4 学校の教育活動全体で組織的・計画的に食育を推進していますか。



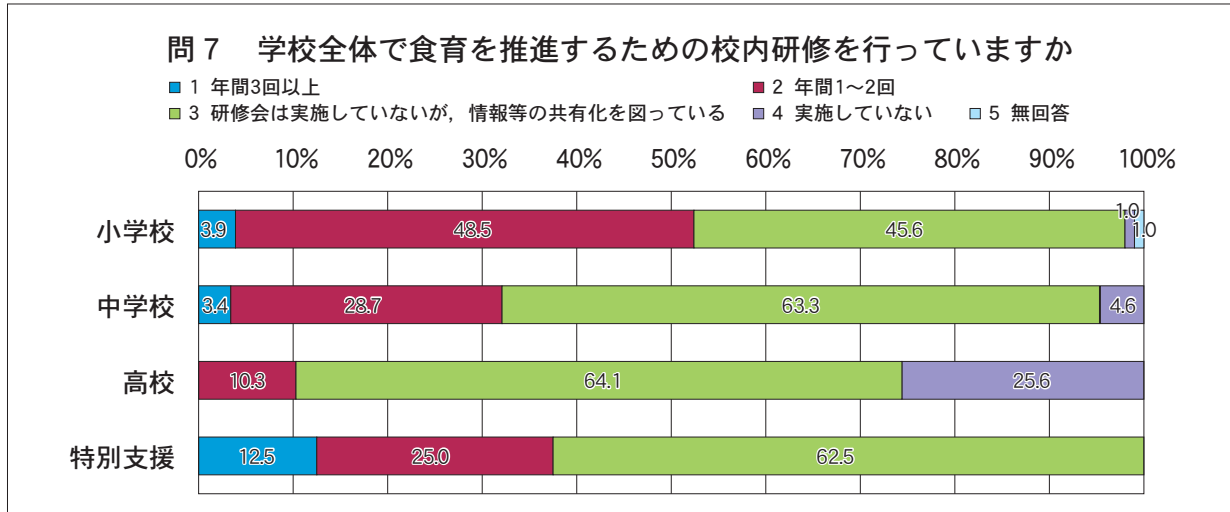
問 5 学校食育リーダーの役割等を教職員等に周知していますか。



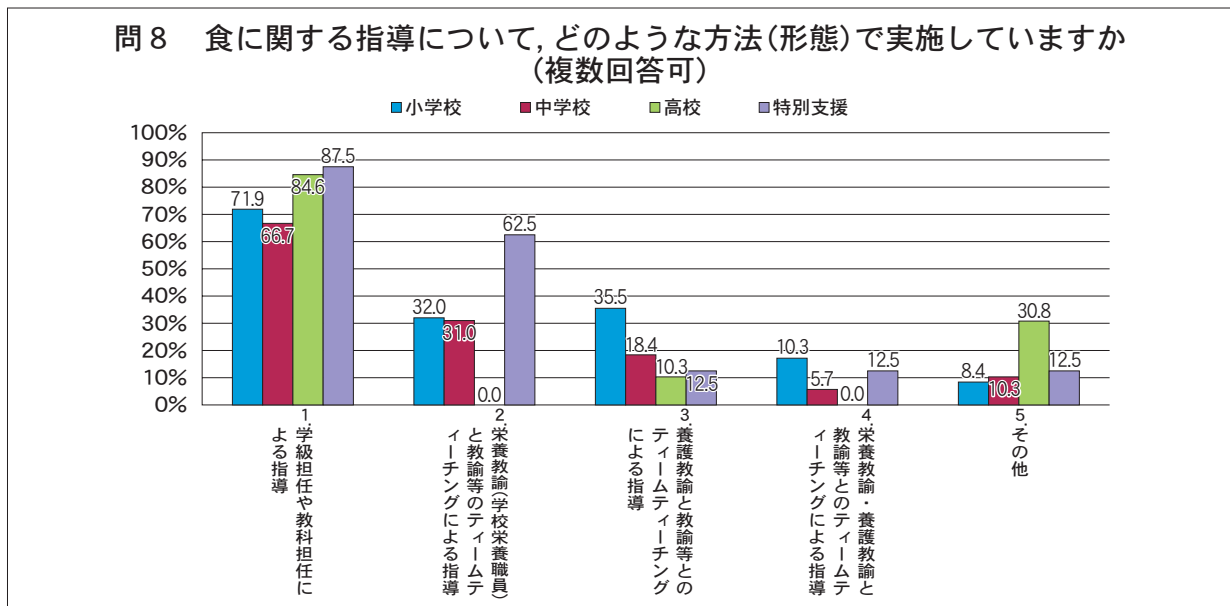
問 6 食育の推進にあたって学校内の教職員の連携はできていますか。



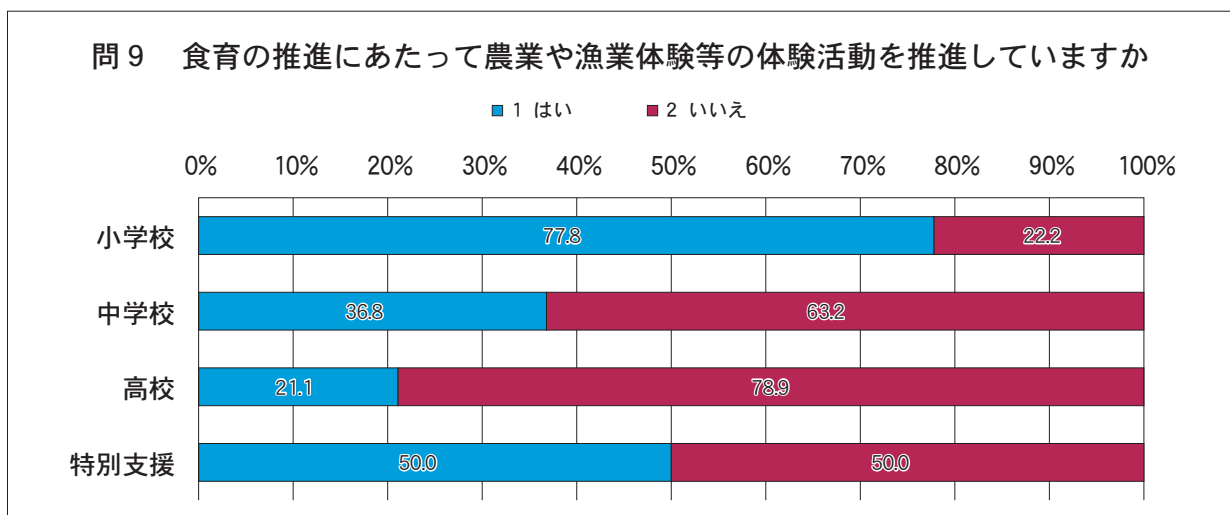
問 7 学校全体で食育を推進するための校内研修を行っていますか。



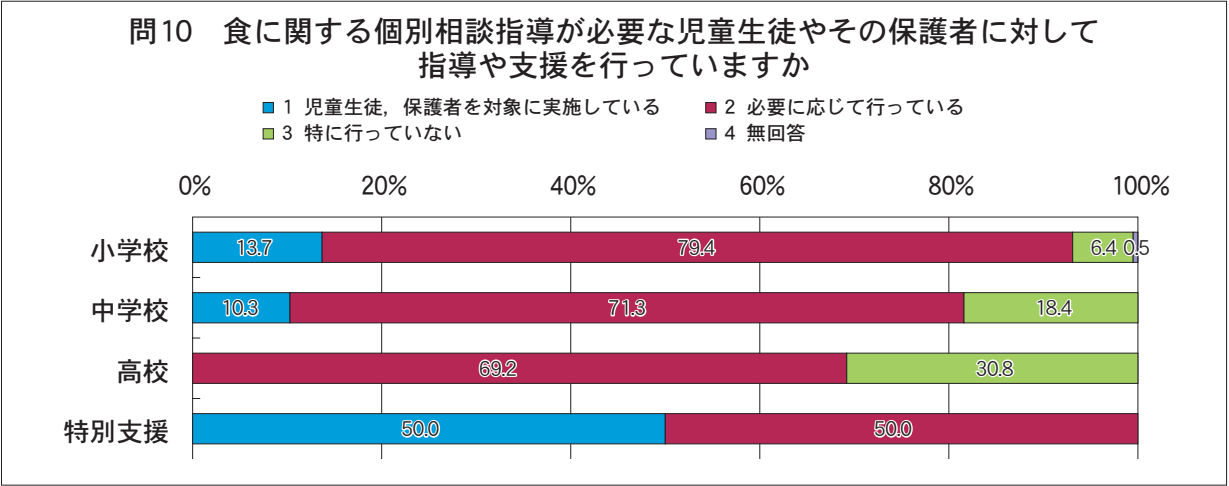
問 8 食に関する指導について、どのような方法(形態)で実施していますか。(複数回答可)



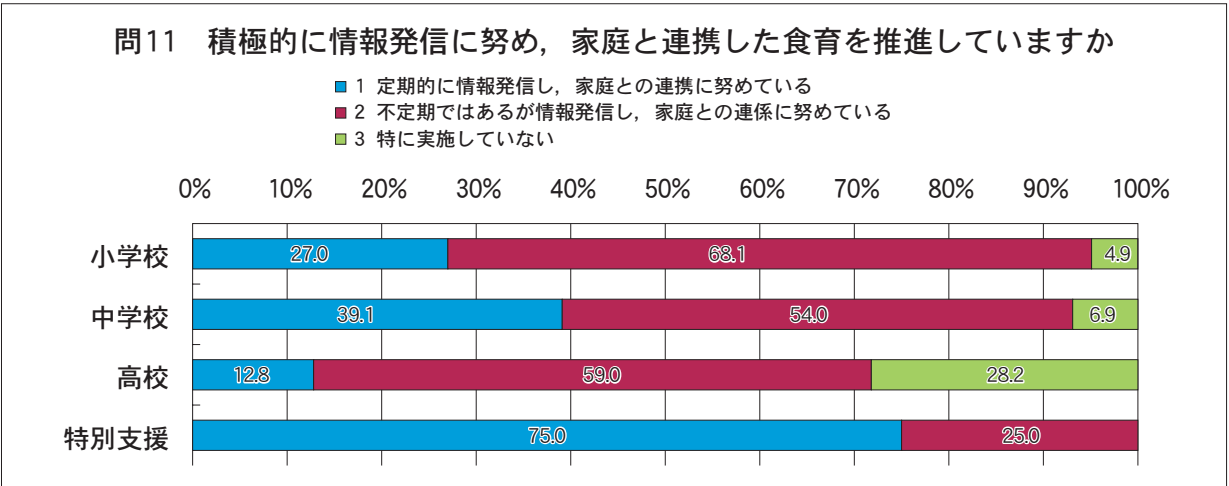
問 9 食育の推進にあたって農業や漁業体験等の体験活動を推進していますか。



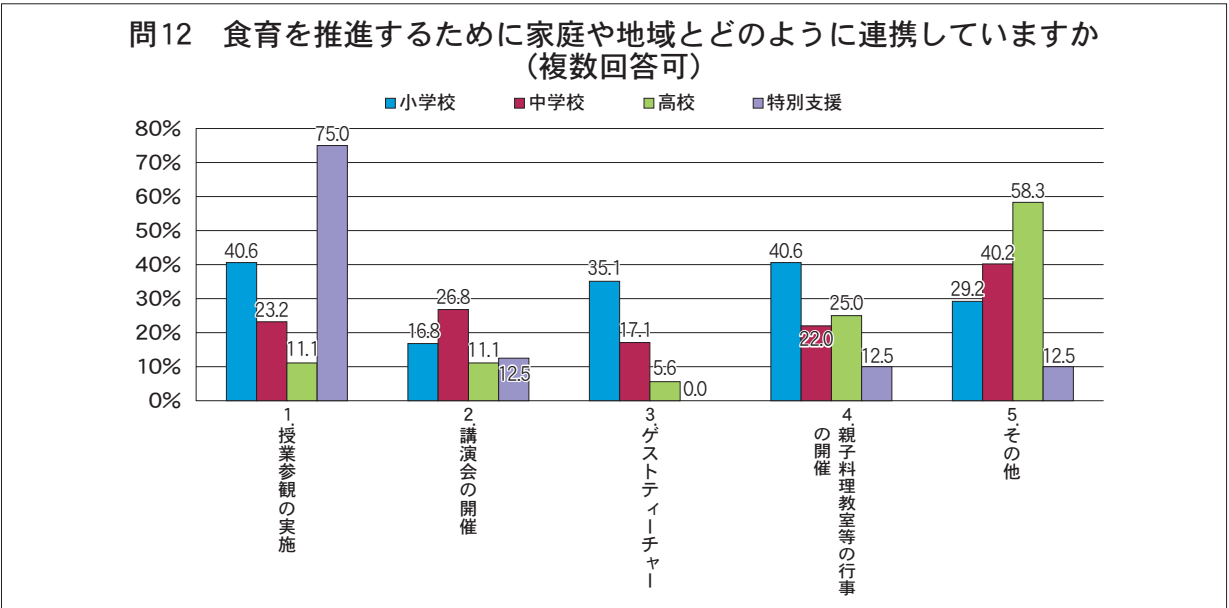
問10 食に関する個別相談指導が必要な児童生徒やその保護者に対して指導や支援を行っていますか。



問11 積極的に情報発信に努め、家庭と連携した食育を推進していますか。

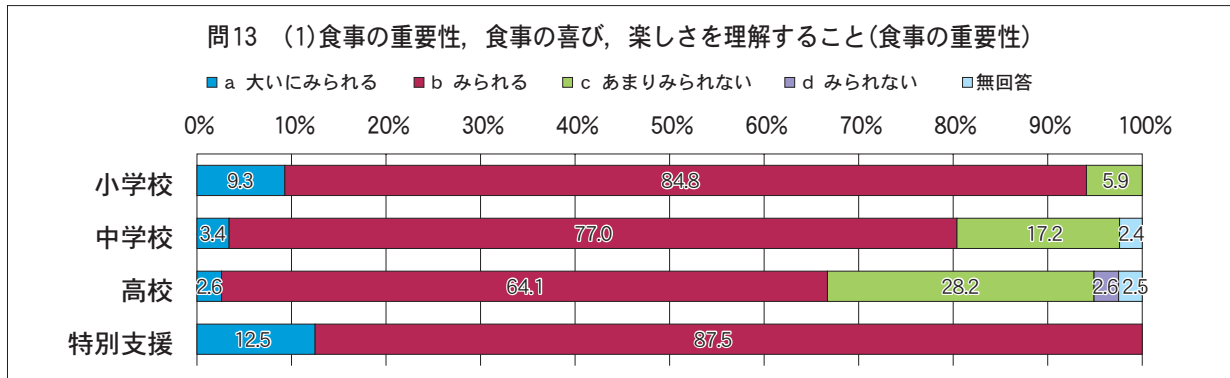


問12 食育を推進するために家庭や地域とどのように連携していますか。(複数回答可)

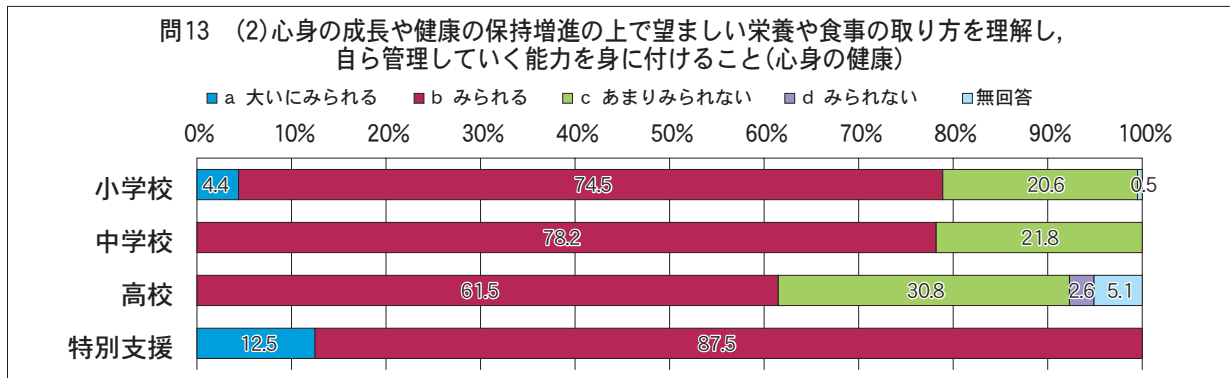


問13 これまでの食育の取組みにより児童生徒の変容は見られますか。次の(1)～(6)に示す「食育の目標」について教えてください。

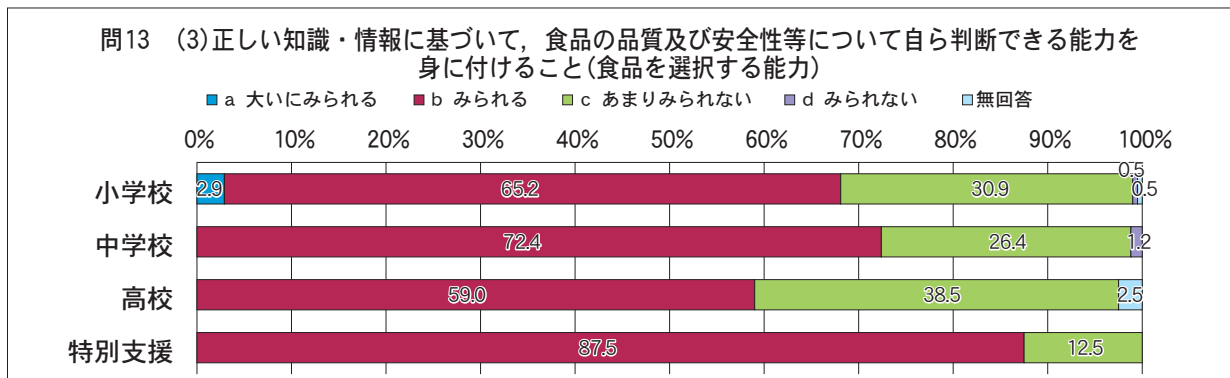
(1)食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解すること(食事の重要性)



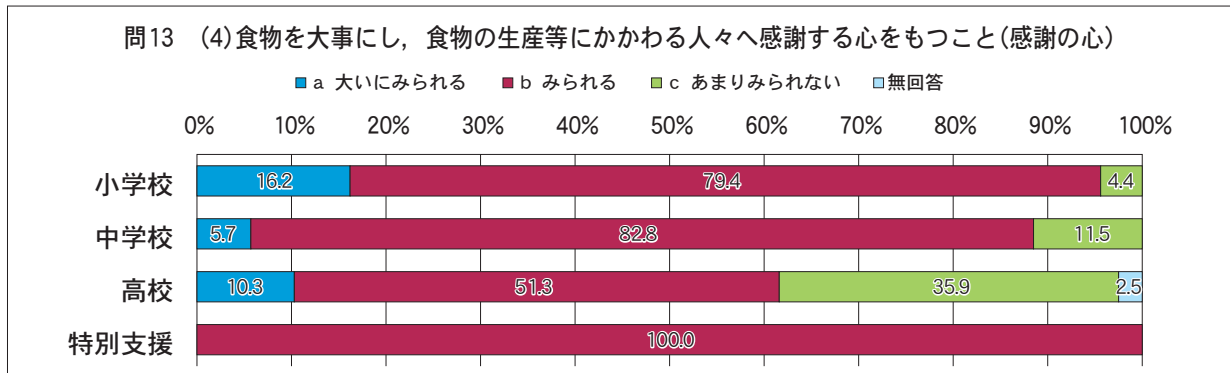
(2)心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の取り方を理解し、自ら管理していく能力を身に付けること(心身の健康)



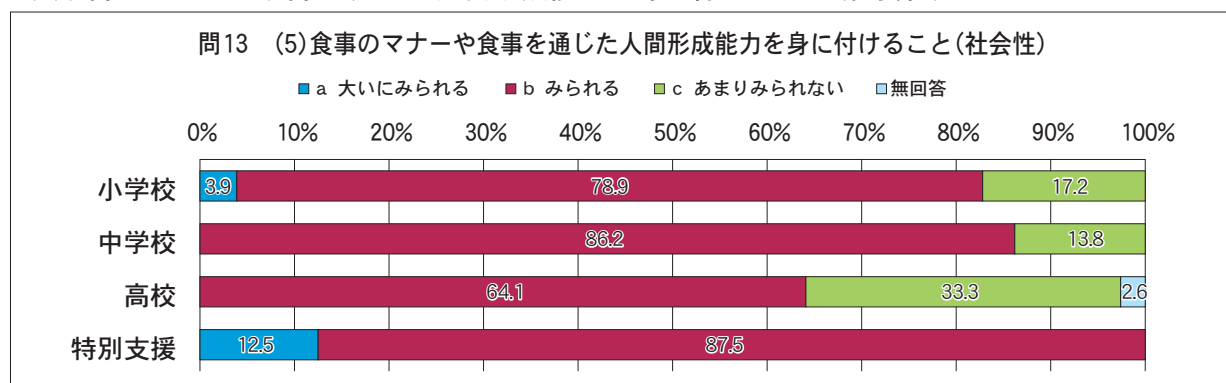
(3)正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付けること(食品を選択する能力)



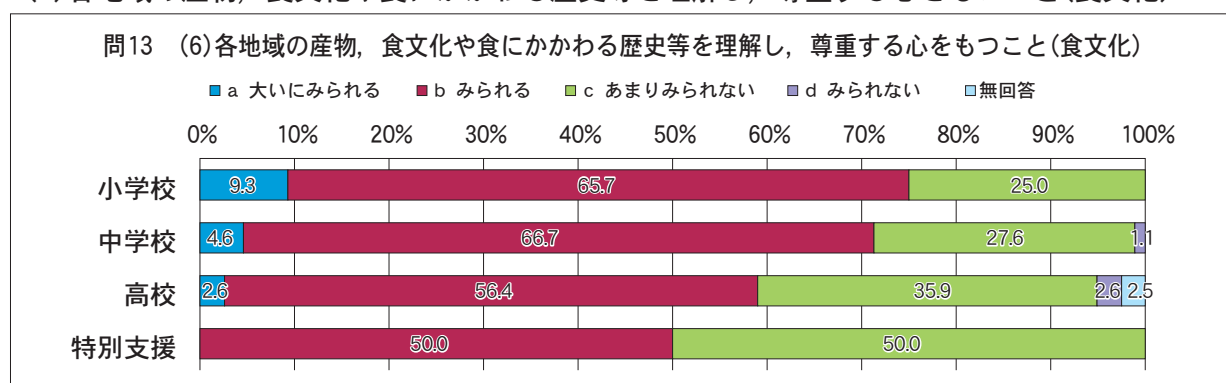
(4)食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつこと(感謝の心)



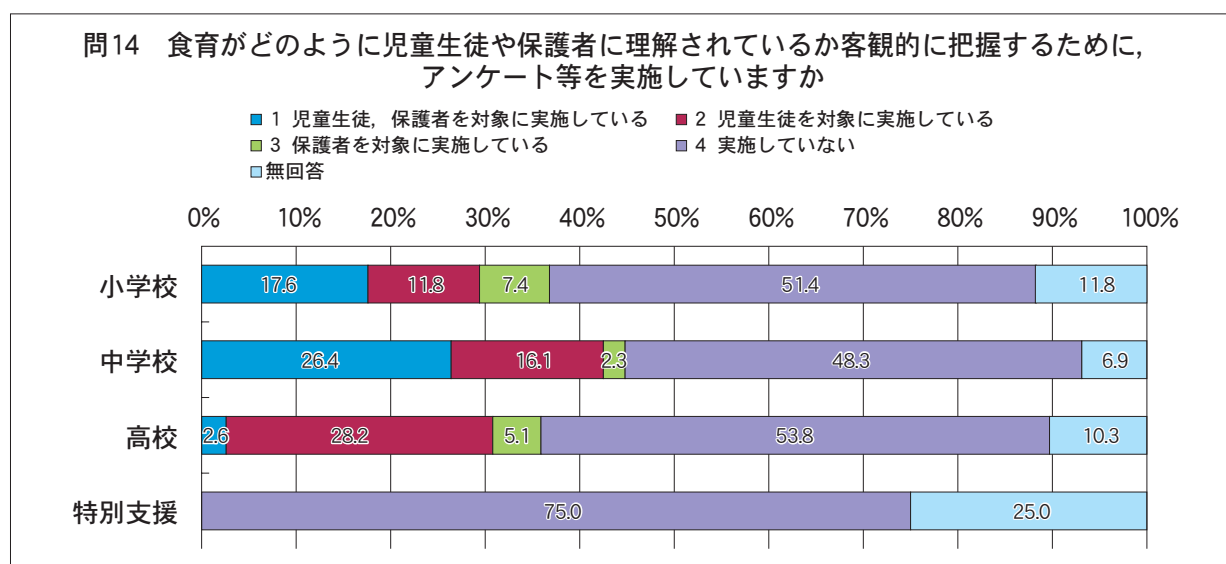
(5) 食事のマナーや食事を通じた人間形成能力を身に付けること(社会性)



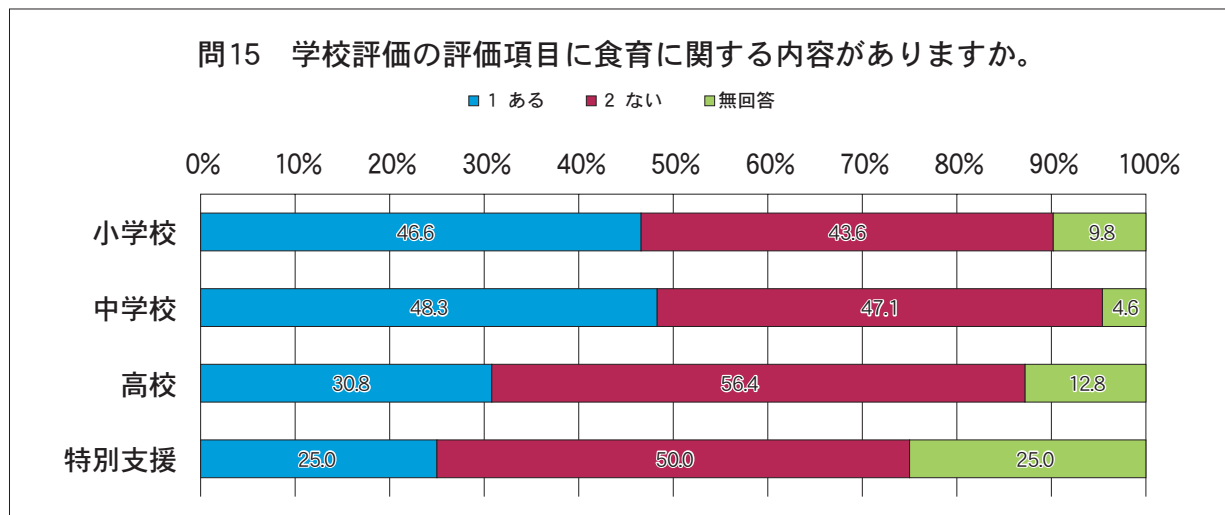
(6) 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつこと(食文化)



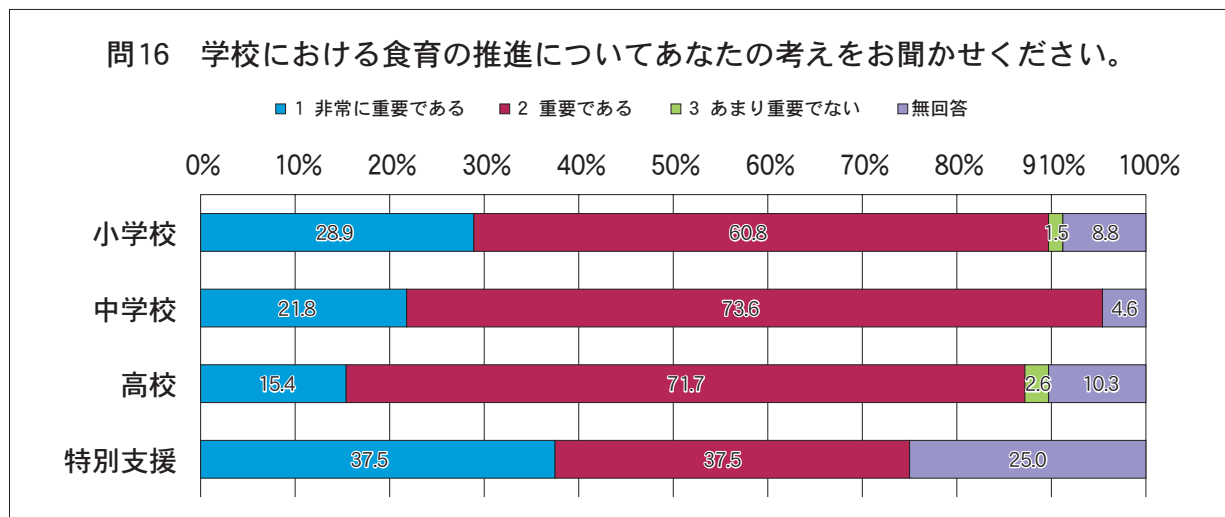
問14 食育がどのように児童生徒や保護者に理解されているか客観的に把握するために、アンケート等を実施していますか。



問15 学校評価の評価項目に食育に関する内容がありますか。



問16 学校における食育の推進についてあなたの考えをお聞かせください。



問17 学校における食育の取組みを通しての成果や課題について意見や考えをお聞かせください。

成 果

- ・校内食育推進委員会で意見交換をすることで児童生徒の現状がよくわかり，食に関する課題を話し合うことができた。
- ・体験活動を豊富に取り入れることで，子どもの食に対する意識を高めている。
- ・各教科や給食時間における学級担任や教科担任，栄養教諭や学校栄養職員による指導，給食集会の開催，様々な体験活動の実施，給食試食会や食育便りによる保護者へ情報発信等を通して，生産者や調理者の気持ちを理解することにつながり，「給食をできるだけ残さずに食べよう」という気持ちや「保護者の食への関心」が育っている。
- ・高等学校でも食育の必要性は高く，卒業後社会人となる生徒にも役立っている。食育に関する掲示等を行うことで，健康や食に関する生徒の関心も高まってきた。

課 題

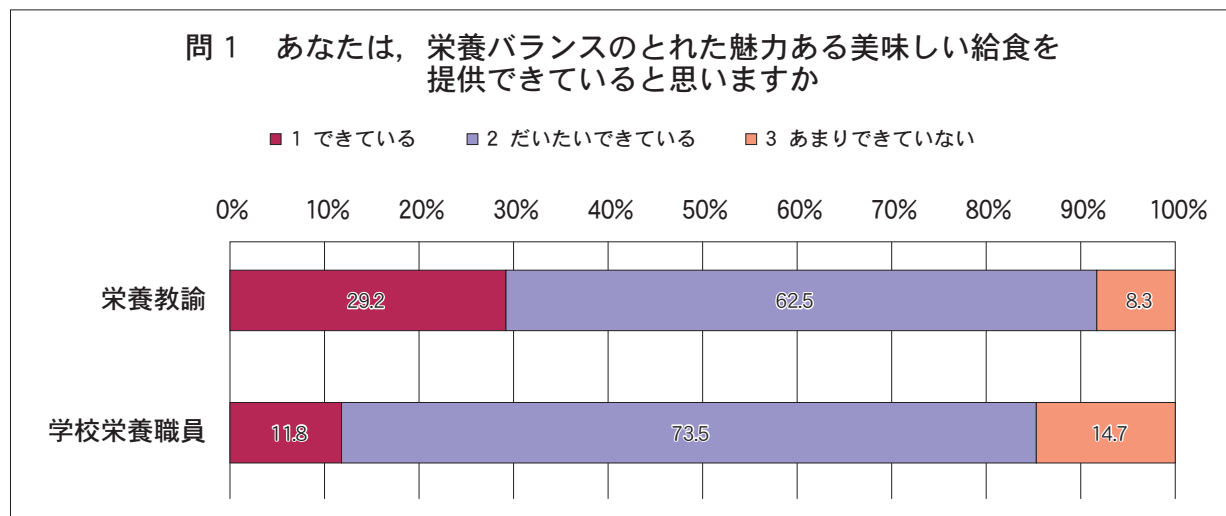
- ・教職員は「食育」を進めることの大切さは認識しているが、教科指導や生徒指導等に時間をとられ、食に関する指導についての時間確保は難しい。
- ・教職員が、食育を特別なものと考えず、各教科の内容や子どもの生活を「食」の視点から見つめ直し、日々の学校生活の中で子どもたちに指導を行うという意識を持つことが望まれる。
- ・専門的な知識を持つ栄養教諭や学校栄養職員の増員配置が必要である。
- ・学校での指導を家庭でどのように浸透させ、保護者の意識改革を図るかが課題である。
- ・心身ともに健康な児童生徒を育成するには、教師自身が規則正しい食生活を送り、健康でなければならない。教職員の「食」への意識を高めるとともに、生徒の指導に生かす取り組みが必要である。

考 察

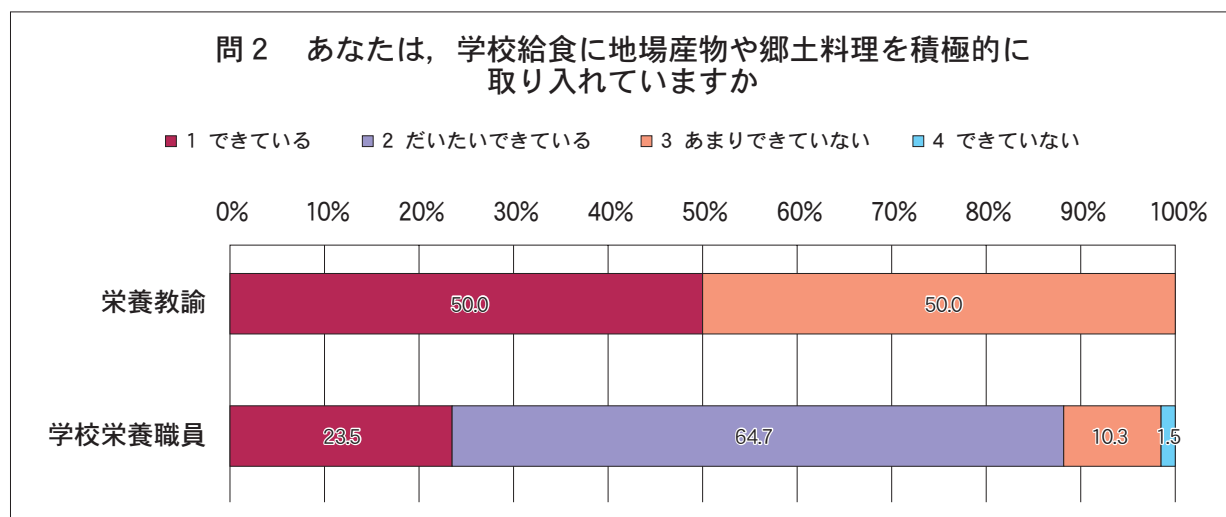
- 校内の食育推進体制の整備については、全体で85%以上の学校ができており、今後有効に機能させる手だてが重要となってくる。児童生徒の発達段階に応じた取り組みを明確にし、具体的な計画を立てて実践することを一層検討しなければならない。
- 各学校の食育リーダーの役割について、中学校や高等学校では全ての教職員が理解しているとはいえず、全教職員の共通理解を図るとともに、養護教諭等との連携協力体制を整えていく必要がある。
- 食に関する指導の形態については、学級担任や教科担任による指導の割合が大きいが、栄養教諭・学校栄養職員とのTTによる指導の工夫について今後さらに研修を重ね、定着させる必要がある。
- 高等学校では、学校教育目標に食育を掲げ、家庭科の時間をはじめ、講演会の実施、HR活動の充実、食育便りによる広報活動等を展開し、生徒を対象とした実態調査を行うなど様々な取り組みを行っている学校も多い。今後は、学校や職員間で意識に差が見られるので全体に広げていく必要がある。
- 自然の恵みや食物の生産にかかわる人々への感謝の心を培うためには、農漁業等の体験活動が大切になる。体験活動の実施率が低くなる中学校や高等学校でも、具体的な体験事例を取り上げ紹介していくことで、実施しやすくなると考える。
- 学校評価項目に食育を取り上げ、評価項目を工夫するとともに、評価結果をどう生かしていくのが大切となってくる。小中高ではぐくんできたものが、成人となったときに成果として現れるよう、家庭生活の中で習慣化を図っていかなければならない。

〈食に関するアンケート調査 ―栄養教諭・学校栄養職員―〉

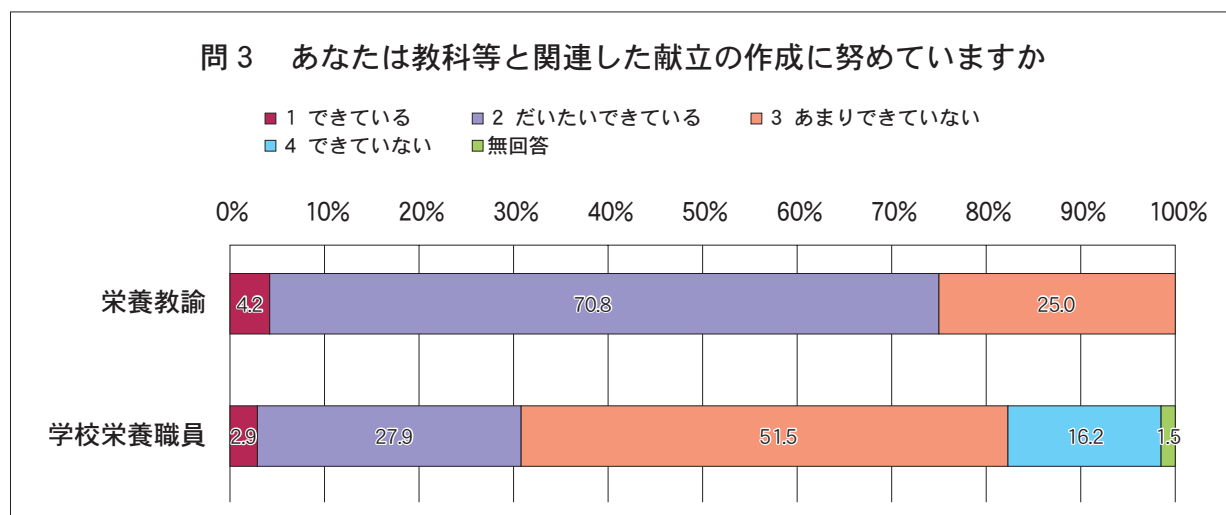
問 1 あなたは、栄養バランスのとれた魅力ある美味しい給食を提供できていると思いますか。



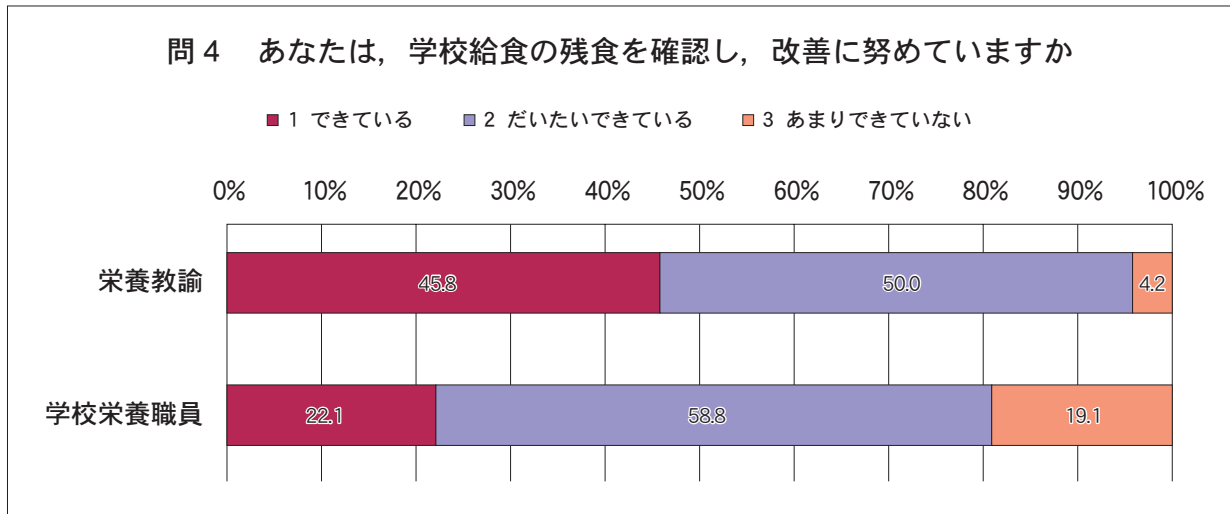
問 2 あなたは、学校給食に地場産物や郷土料理を積極的に取り入れていますか。



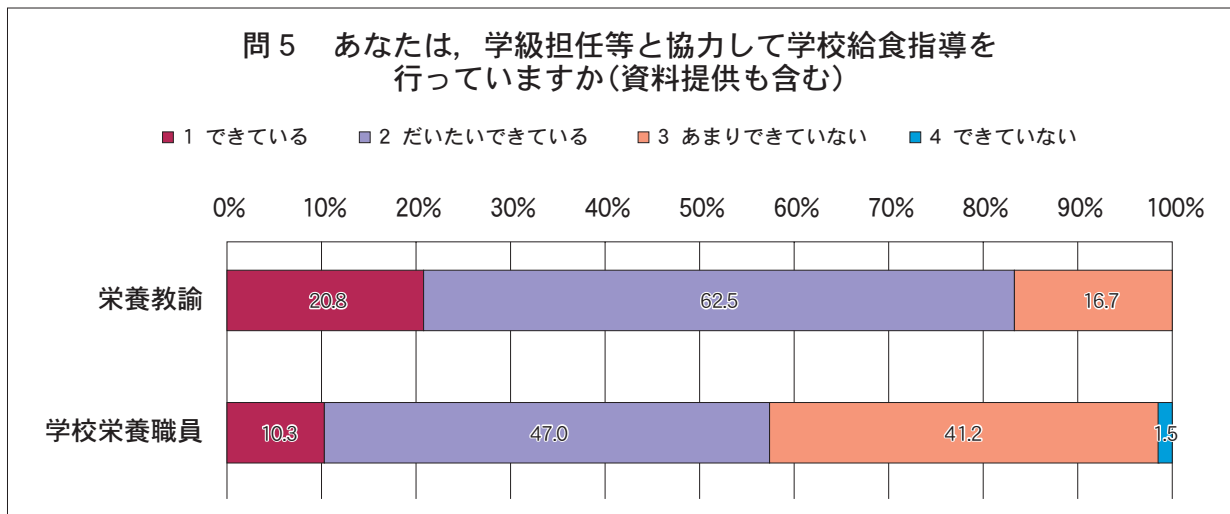
問 3 あなたは教科等と関連した献立の作成に努めていますか。



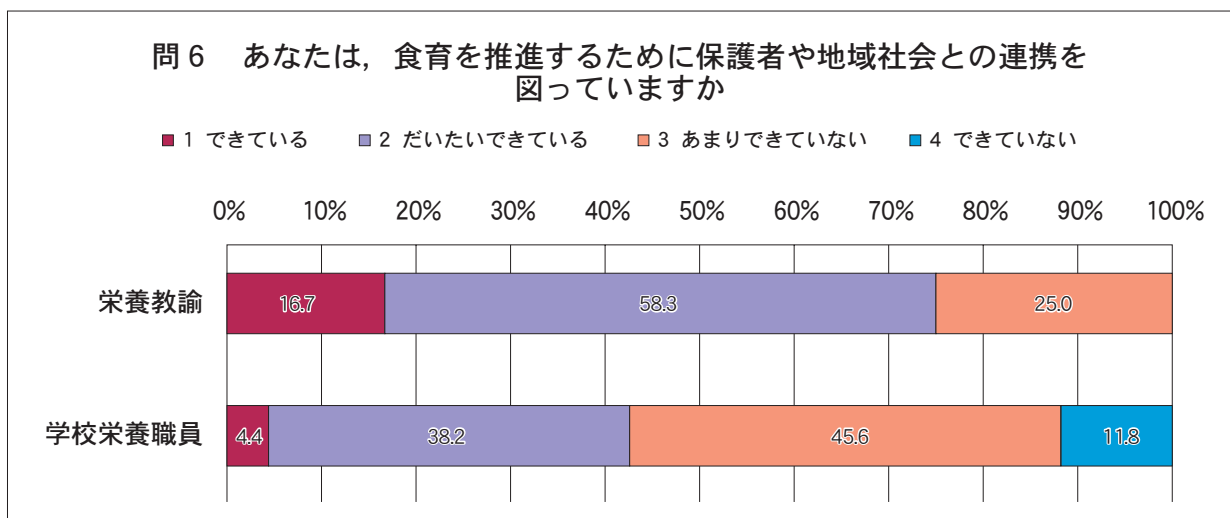
問 4 あなたは、学校給食の残食を確認し、改善に努めていますか。



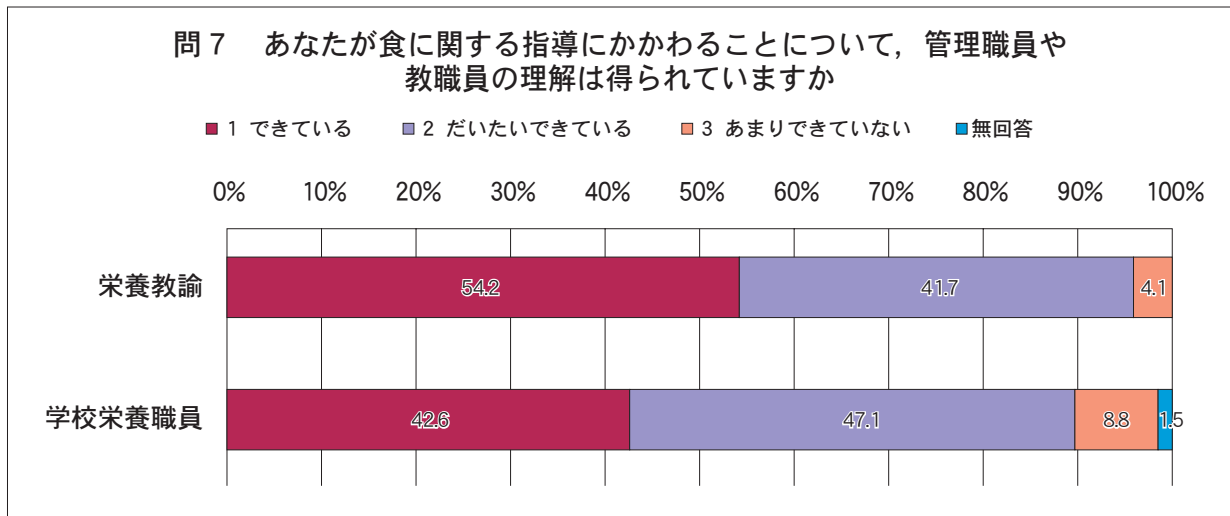
問 5 あなたは、学級担任等と協力して学校給食指導を行っていますか(資料提供も含む)。



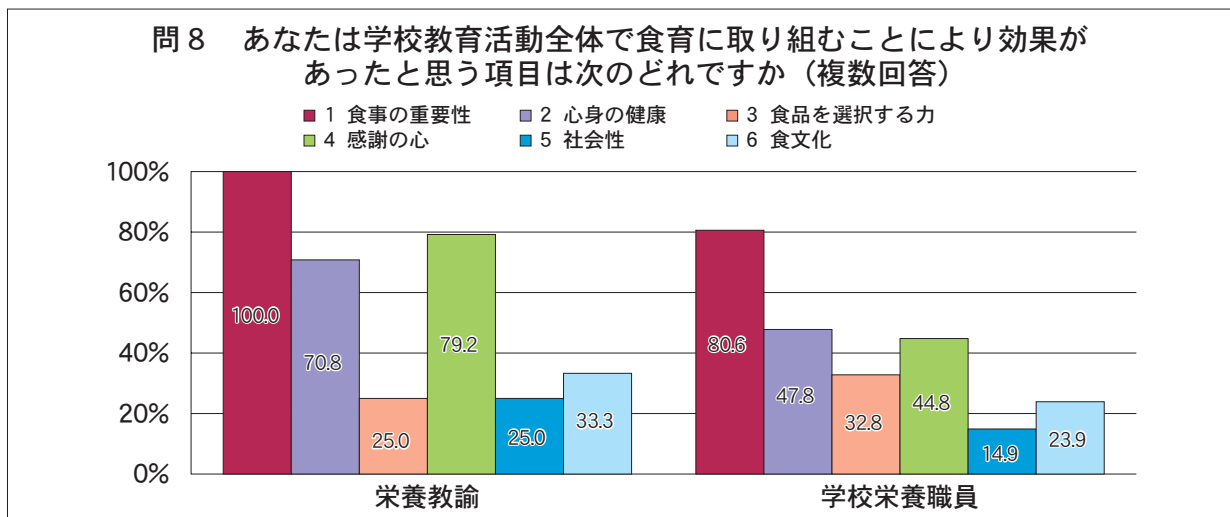
問 6 あなたは、食育を推進するために保護者や地域社会との連携を図っていますか。



問7 あなたが食に関する指導にかかわることについて、管理職員や教職員の理解は得られていますか。



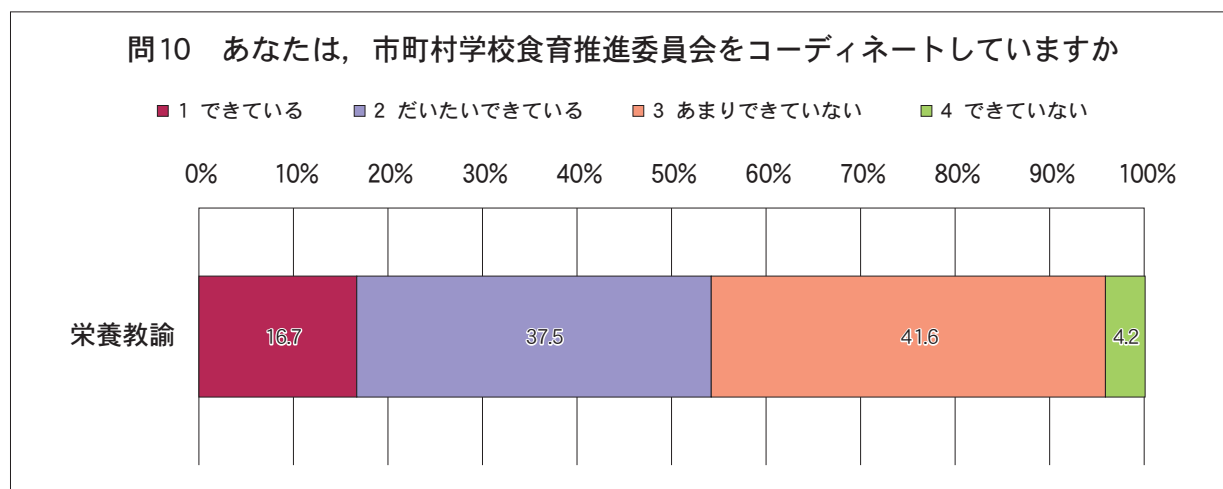
問8 あなたは学校教育活動全体で食育に取り組むことにより効果があつたと思う項目は次のどれですか。（複数回答）



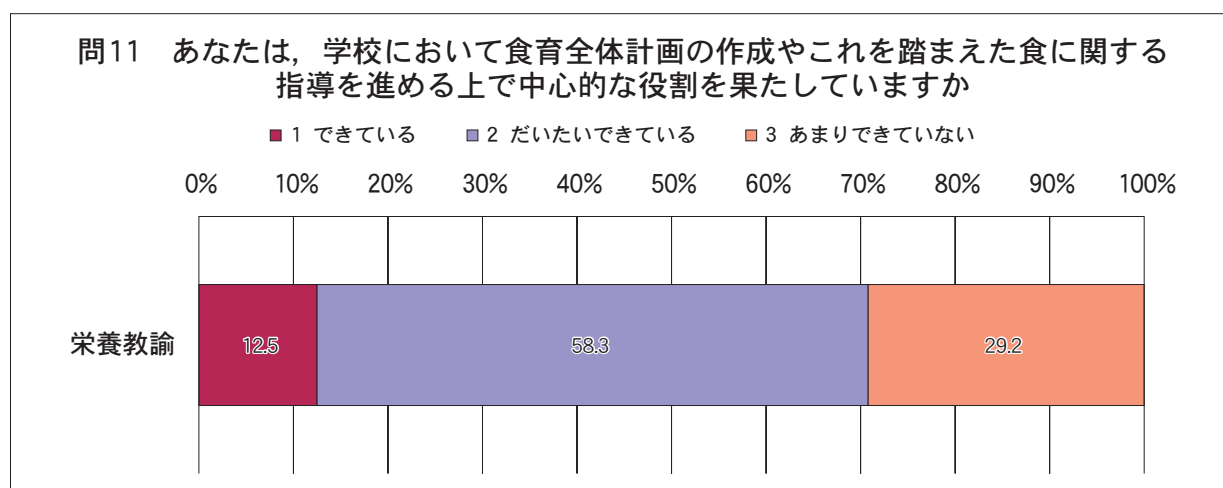
問9 学校における食育の取組みを通しての成果や課題について意見や考えをお聞かせください。
(P. 28に記述)

〈栄養教諭のみ回答〉

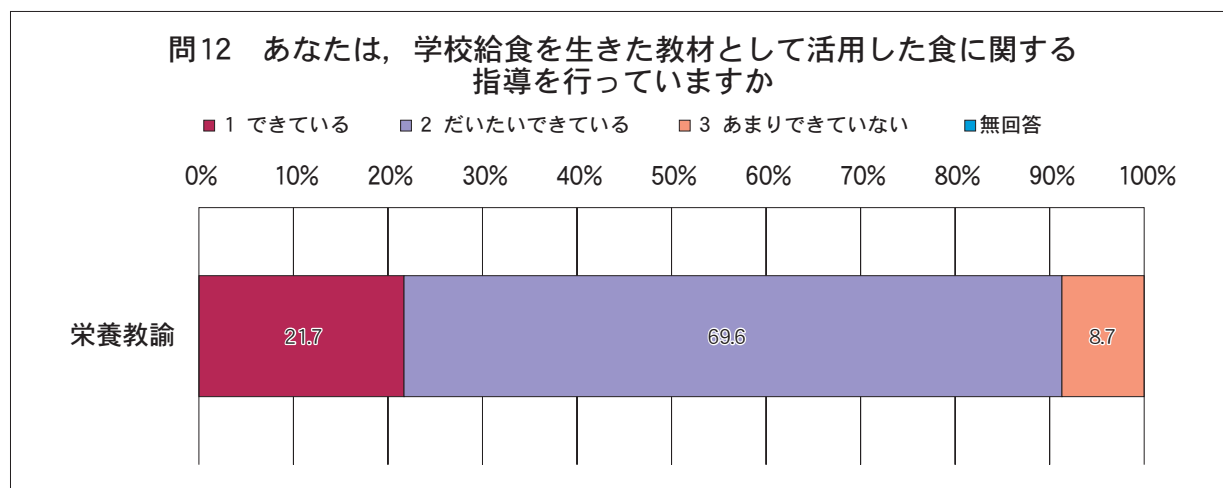
問10 あなたは、市町村学校食育推進委員会をコーディネートしていますか。



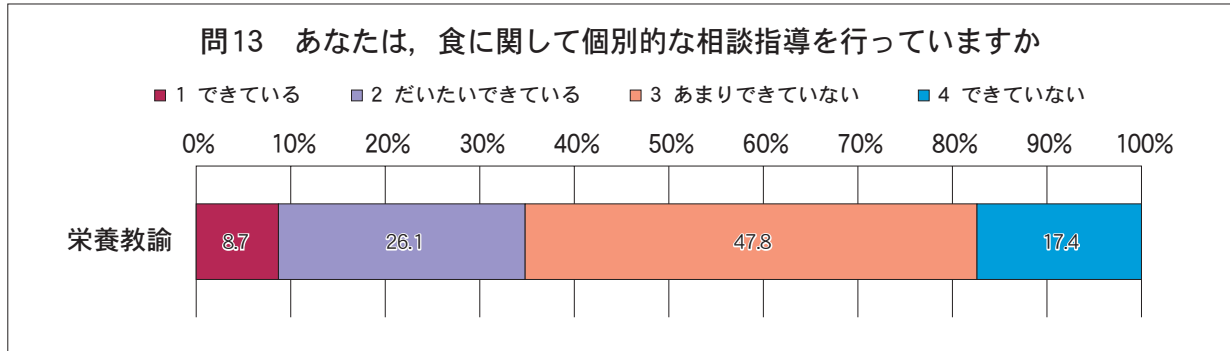
問11 あなたは、学校において食育全体計画の作成やこれを踏まえた食に関する指導を進める上で中心的な役割を果たしていますか。



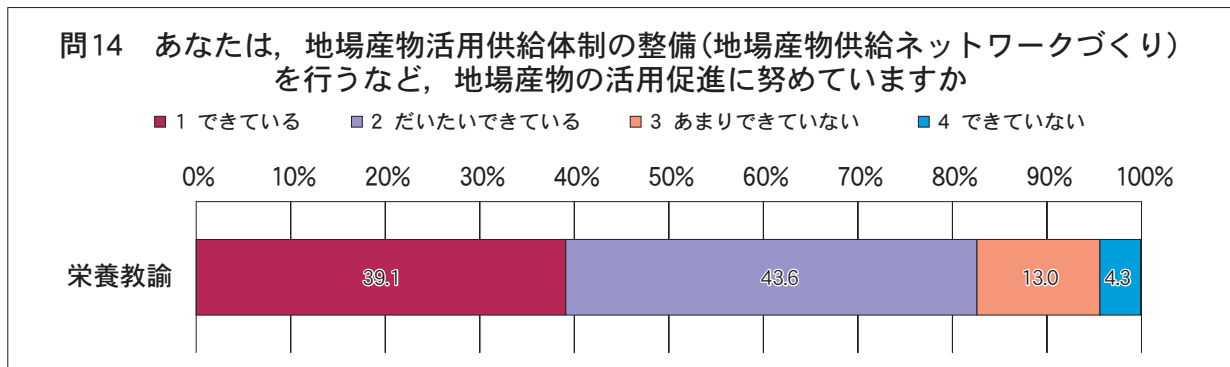
問12 あなたは、学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導を行っていますか。



問13 あなたは、食に関して個別的な相談指導を行っていますか。

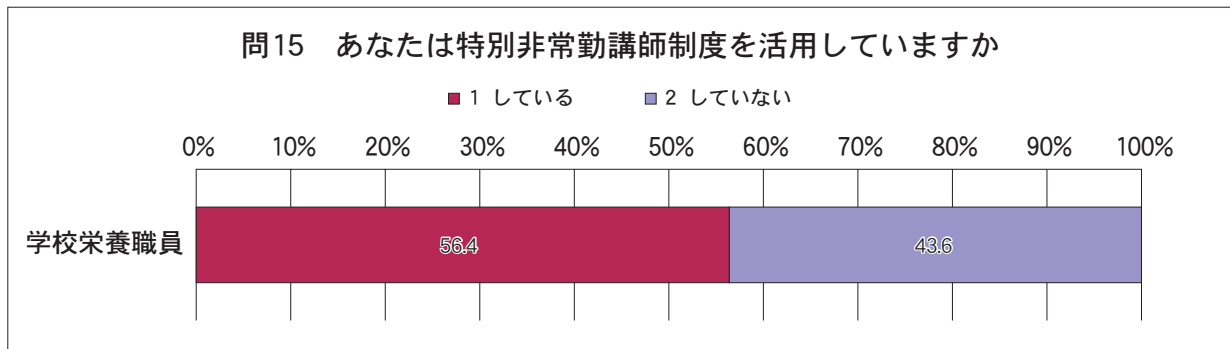


問14 あなたは、地場産物活用供給体制の整備(地場産物供給ネットワークづくり)を行うなど、地場産物の活用促進に努めていますか。

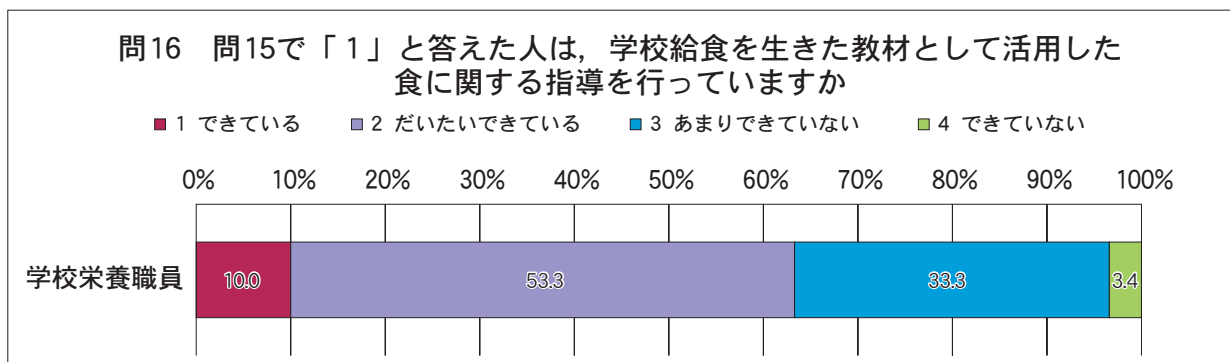


〈学校栄養職員〉

問15 あなたは特別非常勤講師制度を活用していますか。



問16 問15で「1」と答えた人は、学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導を行っていますか。



問9 学校における食育の取組みを通しての成果や課題について意見や考えをお聞かせください。

成 果

- ・家庭・地域との連携により、家庭の食育への関心が高まっている。
- ・食事のマナー、食物や食糧生産に関わる人々への感謝の気持ちを指導することで、食事の楽しさや精神的な豊かさをはぐくむことができた。
- ・食育が特別なイベントではなく、日々の教育活動として定着してきた。
- ・学校全体で取り組むことで、管理職・教職員の食育の重要性についての理解が深まり、職務が進めやすくなった。

課 題

- ・アレルギー・肥満等の児童生徒への個別相談指導の進め方が難しい。
- ・教職員の理解を得て連携を図るためには、栄養教諭一人の力では難しい。共通理解が必要。
- ・学校や職員間で取組みに差があり、所属校に集中することなく受配校にもバランスよくかかわっていくことが難しい。
- ・学習したことがすぐには身に付かないため、常時指導、継続指導が必要である。
- ・食育推進に努力はしているが、市町村に1名配置では難しい。複数配置とし、小中でも連携を図りながらコーディネートできる体制が望まれる。

考 察

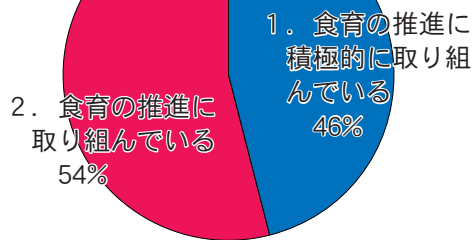
- 受配校の多い学校給食センターでは、各校での食に関する指導や個別相談指導のための時間の確保が日常の業務と重なり、実施が難しくなることがある。全受配校にきめ細かい指導や個別相談指導を行うためには、給食センター内の業務を合理化して、学校への訪問機会を増やすため、計画的・系統的な指導体制を整えていくことが不可欠となる。
- 校内食育推進委員会が開催されていない学校や開催回数の少ない学校の割合が多い。各市町村の「学校における食育推進委員会」で、栄養教諭の役割や分担業務について共通理解を図り各学校に周知していくとともに、管理職をはじめとする教職員の共通理解と意識改革を図っていくことが重要である。
- 栄養教諭のみの取組みにならないよう、県教育委員会からも積極的に働きかけ、市町村教育委員会と栄養教諭が連携し、市町村の学校における食育をコーディネートしやすい体制作りを考えていく必要がある。

〈食に関するアンケート調査 ―市町村教育委員会―〉

調査対象者 24市町村

問 1 貴教育委員会「食育推進」についてお答えください

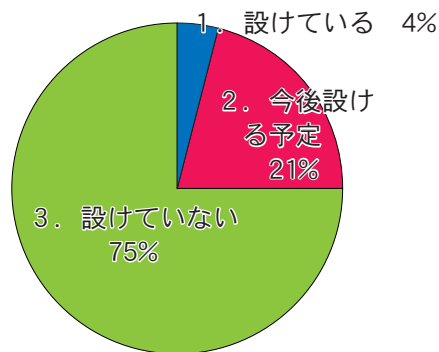
3. 食育の推進に
あまり取り組め
ていない
0%



問 1. 貴教育委員会「食育推進」についてお答えください。

食育の推進に積極的に取り組んでいる46%，食育の推進に取り組んでいる54%で、すべての教育委員会で取り組んでいる。

問 2 - 1 貴教育委員会で、「食育」を推進するための数値目標を設けていますか



問 2 - 1. 貴教育委員会で、「食育」を推進するための数値目標は設けていますか。

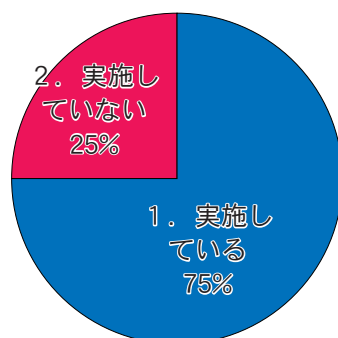
数値目標を設けていない教育委員会が75%ある。

問 2 - 2. 上記で1の数値目標を設けている教育委員会のみお答えください。(市町村独自の目標)

朝食に関するアンケートの結果、バランスのとれた朝食がとれている児童・生徒は3割ぐらいで、主食のみと答えた児童・生徒が5割近くもあったのでバランスのとれた朝食をとる児童生徒の割合を5割にするという目標にしている。

問 3 - 1. 貴教育委員会において「食育」に関する事業を実施していますか。

問 3 - 1 貴教育委員会において「食育」に関する事業を実施していますか

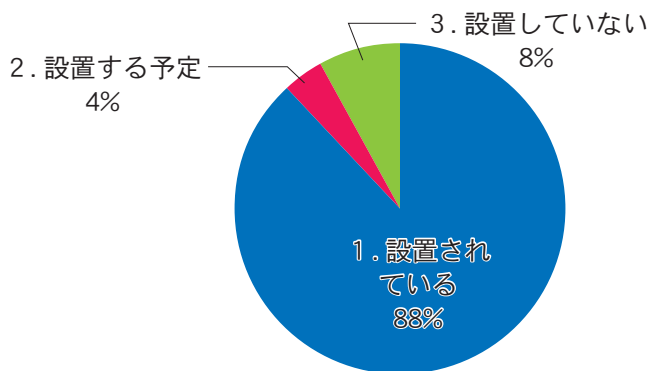


食育に関する事業を実施している教育委員会は75%である。

問 3 - 2. 実施している場合は、具体的事業名、事業内容、実施効果をご記入ください。

事業名	内 容	実 施 効 果
学校給食パネル展 食育フェア ふれあい食体験事業 健康〇〇21 ドキドキドッキング 朝ごはんコンクール	講演会 調理実習 親子料理教室 献立募集 地産地消や米飯給食の実施	・食料生産に対する理解と関心が高まった。 ・感謝の気持ちが高まった。 ・学校・家庭・地域の連携地域力の向上に寄与している。

問 4 - 1 貴教育委員会における食育推進のための、推進体制の整備状況についてお答えください
市町村における学校食育推進委員会(仮)が設置されていますか



問 4 - 1. 貴教育委員会における食育推進のための、推進体制の整備状況についてお答えください。

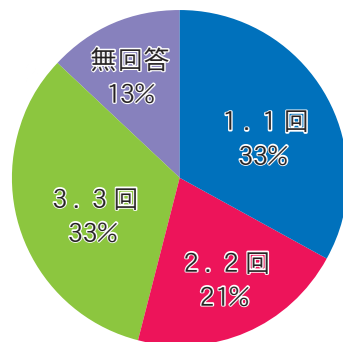
市町村における学校食育推進委員会(仮)が設置されていますか。

設置済みは88%である。

問 4 - 2. 学校食育推進委員会(仮)の構成メンバーの所属・職名・構成人数をお答えください。

A 市	B 町
教育長 教育次長 学校教育課長 小学校係校長 中学校係校長 幼稚園係園長 栄養教諭・食育リーダー代表 給食センターリーダー所長 市PTA連合厚生委員長	副町長 教育長 町議会文教厚生委員長 小・中学校長 小・中学校食育リーダー 養護教諭 PTA会長 民生委員児童員代表 栄養教諭 給食センター所長 (19名)

問 4 - 3 学校食育推進委員会(仮)の年間の開催状況についてお答えください



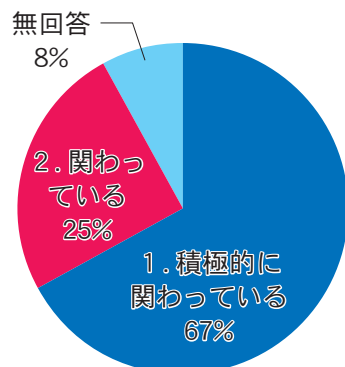
問 4 - 3. 学校食育推進委員会(仮)の年間の開催状況についてお答えください。

全体会に加えて、部会に分かれて実施している市町村もある。

問 4－4．学校食育推進委員会(仮)の年間の活動内容についてご記入ください。

- ・役員選出・事業計画・本年度のテーマについて全体会を持つ。
- ・食育アンケートを実施する。
- ・部会（幼・小・中・給食部会等）に分かれて研修を行い、研究報告会等を行う。
- ・実技研修会や講演会を開催する。
- ・生活習慣病予防教室を開催する。

問 4－5 貴教育委員会に配置された「栄養教諭」は、学校食育推進委員会(仮)運営にどのように関わっていますか



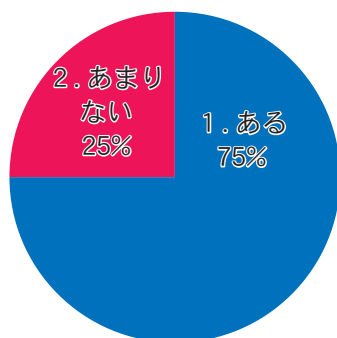
問 4－5．貴教育委員会に配置された「栄養教諭」は、学校食育推進委員会(仮)運営にどのように関わっていますか。

92%の市町村で、栄養教諭がかかわっている。

問 5．平成20年度には全市町村に栄養教諭が配置されていますが、食育推進上、どのような役割を担っていますか。また、今後どのような役割や活動を期待しますか。

- ・企画・研修に参加し専門的な立場から、情報提供や助言、学校間や地教委との連携調整を行う。
- ・配置校を中心に教材開発や授業実施を通して食に関する指導内容の充実を図る。
- ・市町村における食育計画の策定に参画する。
- ・学校給食における地場産物活用推進と充実を図る。
- ・学級担任との連携を図るとともに、情報発信等、家庭や地域への積極的働きかけを期待する。

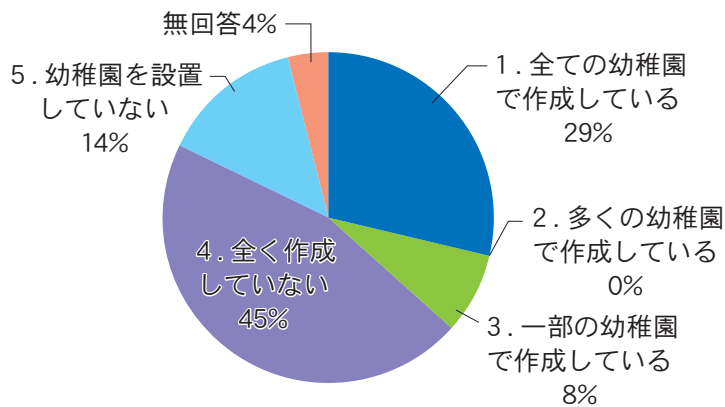
問 6．食育リーダーを中心とした、幼・小・中学校等の校種間との連携はありますか



問 6．食育リーダーを中心とした、幼・小・中学校等の校種間との連携はありますか。

食育リーダーを中心とした幼、小、中学校等の校種間の連携は、75%の市町村で進められている。

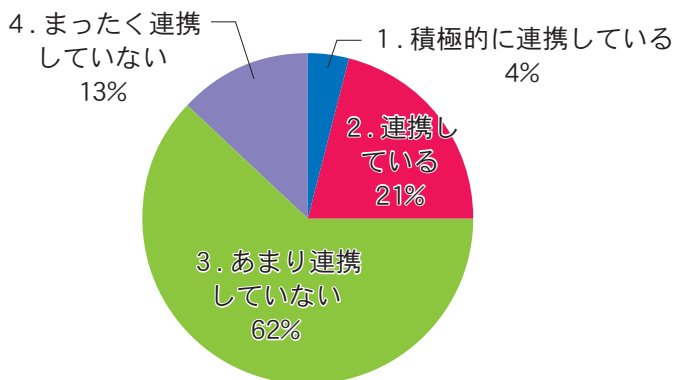
問 7. 貴管内での幼稚園において、食育全体計画の作成をしていますか



問 7. 貴管内での幼稚園において、食育全体計画の作成をしていますか。

一部の幼稚園で作成している市町村も含めて、37%の市町村が幼稚園において食育全体計画を作成している。

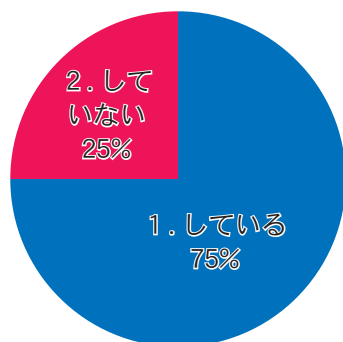
問 8. 食育に関して、幼稚園や小学校が、保育所と連携していますか



問 8. 食育に関して、幼稚園や小学校が、保育所と連携していますか。

幼稚園や小学校が保育所と連携できているのは25%の市町村で、今後連携を深めていく必要がある。

問 9. 貴市町村での「食育推進」に関して、他の関係機関（「保健福祉」「農林水産」、その他の機関、外部団体等）との連携状況についてお答えください



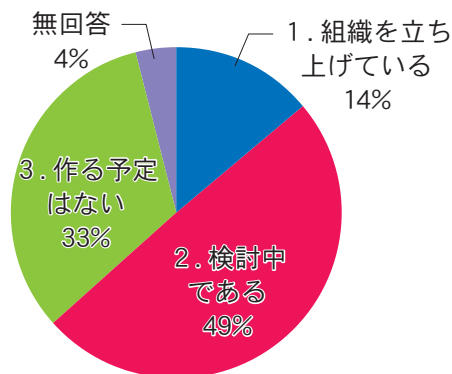
問 9. 貴市町村での「食育推進」に関して、他の関係機関（「保健福祉」「農林水産」、その他の機関、外部団体等）との連携状況についてお答えください。

食育の推進を他の関係機関と連携している市町村は75%である。

農林水産課・保健福祉課・健康課・産業建設課 (関係機関)
産業振興課・住民福祉課・産業経済課・健康づくり課・保健所・JA東とくしま 等

問10. 学校給食において現在、地場産物活用を進めるための施策（事業）の内容についてお答えください。	問11. 学校給食用に地場産物を活用する際の問題点についてお答えください。
・市場での一括購入で積極的に買い付けを依頼 ・漁協・農協との連携推進 ・地元農家、地元農業高校、産直市と連携 ・地元JA、地元商店、直売所との連携 ・米粉利用拡大 ・生産者の訪問取材による生産者便りの発行 ・契約栽培等	・食材単価が高くなる。 ・魚の加工に手間と費用がかかる。 ・旬の時期の見極めと端境期における十分な確保が難しい。 ・納入時間や輸送面での制約がある。 ・行政のパイプ役（調整役）が必要。 ・地元産の加工食品が少ない。 ・天候に左右され、安定供給が難しい。 ・大量確保が難しい。等

問12-1. 学校給食用に地場産物活用の推進を図るための、関係機関が連携する組織についてお答えください



問12-1. 学校給食用に地場産物活用の推進を図るための、関係機関が連携する組織についてお答えください。

地場産物活用の推進を図るために関係機関が連携する組織を「作る予定がない」と回答した市町村が33%であり、組織の立ち上げが十分ではない。

問12-2. 12-1で1と回答した教育委員会にお尋ねします。この組織のメンバーとなっている、団体名をご記入ください。

問12-3. 上記組織ではどのような活動をしていますか

問12-2. 組織のメンバーとなっている団体名		問12-3. 活動内容
A 町	農業支援センター, JA, 野菜生産組合, 菌床栽培生産組合, 病院, 教育委員会, 町役場農林課	地場産物の活用を積極的に行うためのあらゆる施策の計画, 実施
B 市	JA農業協同組合, こめっ娘工房, あいさい広場, 漁業協同組合, 市産業振興課, 市体育保健課, 学校給食物資購入委員会, 市保健センター	地場産物の紹介, 搬入, ゲストティーチャーの招へい

問13 学校給食に地場産物を利用するためには、何をすればより利用が進むと考えられますか。(複数回答)

	n	ケースのパーセント
1. 給食用の地場産物を提供できる生産者の組織を作る	14	60.9%
2. 色々な地場産物を集めるための仕組みを作る	11	47.8%
3. 地場産物が納入しやすいように、学校への食材配送の仕組みを作る	5	21.7%
4. 地場産物を使ったモデル献立を作成し、積極的に給食に取り入れる	11	47.8%
5. 献立を考える栄養士に地元の旬の地場産物を知ってもらう	3	13.0%
6. 地場産物が使いやすいように、給食用の冷凍食品や加工食品の開発をする	8	34.8%
合計 (M.T.)	52	226.1%

その他：パンの回数を減らせるような仕組み！？にしてほしい

問13. 学校給食に地場産物を利用するためには、何をすればより利用が進むと考えられますか。

(複数回答)

地場産物を利用するためには、「1. 給食用の地場産物を提供できる生産者の組織を作る」が最も多く61%であった。次いで多いのは、「2. 色々な地場産物を集めるための仕組みを作る」「4. 地場産物を使ったモデル献立を作成し、積極的に給食に取り入れる」である。

考 察

- ほとんどの市町村で「学校における食育推進検討委員会」を設置しているが、未開催の市町村もあるため、定期的な開催により、市町村の学校における食育推進を効果的に進め、活用充実を図る必要がある。
- 学校では、「食育基本法」が施行されるとともに、県の取組みにより管理職も力を入れて取り組まなければならない認識が高まっている。
- 栄養教諭を配置する学校では、栄養教諭を中心に積極的に食育を進めているが、家庭への啓発が難しく、学校で学んだことをどのように家庭に伝え、定着を図るかが課題である。
- 栄養教諭・学校栄養職員が未配置校であっても、栄養教諭の派遣等により学校における食育を同様に推進する必要がある。
- 望ましい食習慣の形成には、幼少期から取り組むことが大切であり、保育所や幼稚園との連携を図るためにも、市町村の果たす役割は大きい。
- 市町村では食育の重要性は認識されている。しかし、数値目標を掲げている市町村は25%にとどまっている。食育の成果を検証する上で、具体的な数値目標を設けることにより目標が明確になり、手だてを講じやすくなる。
- 地場産物の活用については、「関係機関との連携がとれている」市町村の割合が低いが、実際には学校給食調理場等を中心に積極的に連携を図っている。
- 今後、より一層地場産物の活用を図るためには、食材を安定的に提供できる生産者の組織作りや地元水産物の安定供給等の面で、関係機関との連携を広げることが重要であり、市町村の協力が不可欠となってくる。

【資 料】

質問紙 (小学生用)

1 次の質問の当てはまる番号に○を付けてください。

その他のところに○をつけた人は、()の中に理由や答えを書いてください。

問1-1	あなたは、毎日 朝食を食べていますか。	
	1 毎日食べる	2 1週間に食べない日が1～3日ある
	3 1週間に食べない日が4～6日ある	4 いつも食べない
問1-2	問1で2・3・4を選んだ人にお聞きます。当てはまる理由を、1つ選んで○を付けてください。	
	1 食欲がないから	2 時間がないから
	3 朝食が用意されていないから	4 太りたくないから
	5 その他()	
問2	今朝の朝食は、何を食べましたか。当てはまるものを1つ選んでください。	
	1 主食(ご飯、パンなど)だけを食べた	2 主食と汁物(みそ汁、スープなど)を食べた
	3 主食とおかずを食べた	4 主食と汁物、おかずを食べた
	5 食べていない	
	6 その他(例:パンと牛乳)()	
問3	夕食のあとにおやつなどを食べますか。	
	1 いつも食べない	2 1週間に1～3日食べる
	3 1週間に4～6日食べる	4 毎日食べる
問4-1	きれいな食べ物がありますか。	
	1 ない	2 ある
問4-2	問4-1で2のきれいな食べ物があると答えた人は、きれいな食べ物を書いてください。	
	()	
問5	給食で、きれいな食べ物が出たときにはどうしますか。(高校生は回答の必要はありません。)	
	1 全部食べる	2 少し食べる
	3 ほとんど食べない	4 食べない
問6	食べ物を残すことをどう思いますか。	
	1 残すことはよくない	2 きらいだからしかたない
	3 なんとも思わない	
問7-1	朝食はだれと食べますか。	
	1 家族そろって食べる	2 家族のだれかといっしょに食べる
	3 ひとりで食べる	4 食べない
問7-2	夕食はだれと食べますか。	
	1 家族そろって食べる	2 家族のだれかといっしょに食べる
	3 ひとりで食べる	4 食べない
問8	食事のとき、よくかんで食べていますか。	
	1 よくかんでいる	2 だいたいかんでいる
	3 あまりかまない	

問10	家で いえ の食事 しょくじ は楽しいですか。 たの	
	1 とても楽しい たの 3 あまり楽しくない たの	2 楽しい たの 4 楽しくない たの
問11	食事 しょくじ のとき、マナー しよつき (食器 も やはし かた の持ち方 た 、食 た べるときの姿勢 しせい など)を守 まも っていますか。	
	1 いつも守 まも っている 3 あまり守 まも っていない	2 だいたい守 まも っている 4 守 まも っていない
問12	食事 しょくじ を作 つく ることができますか。	
	1 ごはんとみそ汁 しる 、おかず つく を作 つく ることができる 3 ごはんをたくことができる	2 ごはんとみそ汁 しる を作 つく ることができる 4 作 つく ることはできない
問13	食事 しょくじ 作りや食事 しょくじ を整 ととの える手伝 てつだ いをしていますか。(食事 しょくじ の準備 じゆんび 、調理 ちようり 、後片付け あとかたづ など)	
	1 毎日 まいにち する 3 つき かいじよう に1回以上する	2 週 しゆう に1回以上する 4 しない
問14	今朝 けさ は、何時 なんじ に起 お きましたか。(例:6時半 れい じはん ちょうどに起 お きた人は、 ひと 「2」に○をつけてください。)	
	1 午前6時 ごぜん じ より前 まえ 2 午前6時から午前6時半 ごぜん じ ごぜん じはん あいだ の間 3 午前6時半 ごぜん じはん から午前7時 ごぜん じ の間 あいだ 4 午前7時から午前7時半 ごぜん じ ごぜん じはん あいだ の間 5 午前7時半 ごぜん じはん から午前8時 ごぜん じ の間 あいだ 6 午前8時 ごぜん じ よりあと	
問15	昨夜 さくや は何時 なんじ に寝 ね ましたか。(午後10時 ごご じ ちょうどに寝 ね た人は、 ひと 「2」に○をつけてください。)	
	1 午後9時 ごご じ より前 まえ 2 午後9時から午後10時 ごご じ ごご じ 3 午後10時から午後11時 ごご じ ごご じ 4 午後11時から午後12時 ごご じ ごご じ 5 午後12時から午前1時 ごご じ ごぜん じ 6 午前1時 ごぜん じ よりあと	
問16-1	自分 じぶん の住 す んでいる地域 ちいき の郷土料理 きやうどりようり を知 し っていますか。	
	1 知 し っている 2 知 し らない	
問16-2	問16-1で「知 し っている」と答 こた えた人は、知 し っている料理 りようり の名前 なまえ を書 か いてください。	

質問紙（中学生・高校生用）

1 あなたの在学している学校に○をつけてください。

中学校・高等学校

2 次の質問の当てはまる番号に○を付けてください。

その他のところに○をつけた人は、（ ）の中に理由や答えを書いてください。

問1-1	あなたは、毎日 朝食を食べていますか。	
	1 毎日食べる	2 1週間に食べない日が1～3日ある
	3 1週間に食べない日が4～6日ある	4 いつも食べない
問1-2	問1で2・3・4を選んだ人にお聞きます。当てはまる理由を、1つ選んで○をつけてください。	
	1 食欲がないから	2 時間がないから
	3 朝食が用意されていないから	4 太りたくないから
	5 その他（ ）	
問2	今朝の朝食は、何を食べましたか。当てはまるものを1つ選んでください。	
	1 主食(ご飯、パンなど)だけを食べた	2 主食と汁物(みそ汁、スープなど)を食べた
	3 主食とおかずを食べた	4 主食と汁物、おかずを食べた
	5 食べていない	
	6 その他(例:パンと牛乳)()	
問3	夕食のあとにおやつなどを食べますか。	
	1 いつも食べない	2 1週間に1～3日食べる
	3 1週間に4～6日食べる	4 毎日食べる
問4-1	きれいな食べ物がありますか。	
	1 ない	2 ある
問4-2	問4-1で2のきれいな食べ物があると答えた人は、きれいな食べ物を書いてください。	
	()	
問5	給食で、きれいな食べ物が出たときにはどうしますか。(高校生は回答の必要はありません。)	
	1 全部食べる	2 少し食べる
	3 ほとんど食べない	4 食べない
問6	食べ物を残すことをどう思いますか。	
	1 残すことはよくない	2 きらいだからしかたない
	3 何とも思わない	
問7-1	朝食はだれと食べますか。	
	1 家族そろって食べる	2 家族のだれかといっしょに食べる
	3 ひとりで食べる	4 食べない
問7-2	夕食はだれと食べますか。	
	1 家族そろって食べる	2 家族のだれかといっしょに食べる
	3 ひとりで食べる	4 食べない
問8	食事のとき、よくかんで食べていますか。	
	1 よくかんでいる	2 だいたいかんでいる
	3 あまりかまない	

問10	家での食事は楽しいですか。
	1 とても楽しい 2 楽しい 3 あまり楽しくない 4 楽しくない
問11	食事のとき、マナー(食器やはしの持ち方、食べるときの姿勢など)を守っていますか。
	1 いつも守っている 2 だいたい守っている 3 あまり守っていない 4 守っていない
問12	食事を作ることができますか。
	1 ごはんとみそ汁、おかずを作ることができる 2 ごはんとみそ汁を作ることができる 3 ごはんをたくことができる 4 することはできない
問13	食事作りや食事を整える手伝いをしていますか。(食事の準備、調理、後片付けなど)
	1 毎日する 2 週に1回以上する 3 月に1回以上する 4 しない
問14	今朝は、何時に起床しましたか。(例:6時半ちょうどに起きた人は、「2」に○をつけてください。)
	1 午前6時より前 2 午前6時から午前6時半の間 3 午前6時半から午前7時の間 4 午前7時から午前7時半の間 5 午前7時半から午前8時の間 6 午前8時よりあと
問15	昨夜は何時に寝ましたか。(午後10時ちょうどに寝た人は、「2」に○をつけてください。)
	1 午後9時より前 2 午後9時から午後10時 3 午後10時から午後11時 4 午後11時から午後12時 5 午後12時から午前1時 6 午前1時よりあと
問16-1	自分の住んでいる地域の郷土料理を知っていますか。
	1 知っている 2 知らない
問16-2	問16-1で「知っている」と答えた人は、知っている料理の名前を書いてください。

質問紙（保護者用）

○をつけてください。＜小・中・高＞

あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

その他のところに○をつけた人は、（ ）の中に理由や答えを書いてください。

問1	あなたは、「食育」という言葉や意味を知っていますか。
	1 言葉も意味も知っている 2 言葉は知っているが、意味は知らない 3 言葉も意味も知らない
問2	あなたは、「食育」に関心がありますか。
	1 非常に関心がある 2 どちらかといえば関心がある 3 あまり関心がない 4 まったく関心がない
問3	あなたは、「食育の日」を知っていますか。
	1 言葉も内容も知っている 2 言葉は知っていたが、内容は知らない 3 言葉も内容も知らない
問4	あなたは、栄養教諭という言葉や役割について知っていますか。
	1 言葉も役割も知っている 2 言葉は知っていたが、役割は知らない 3 言葉も役割も知らない
問5	子どもの食事について心がけていることは何ですか。（複数回答可）
	1 栄養のバランス 2 安全・安心な食品の選択 3 地場産物の活用 4 食事の作法やマナー 5 家族のコミュニケーション 6 感謝する心 7 その他（ ）
問6	あなたのお子さんは朝食を食べますか。
	1 毎日食べる 2 1週間に食べない日が1～3日ある 3 1週間に食べない日が4～6日ある 4 いつも食べない

問7	あなたは食事を作るときに、栄養のバランスについて考えますか。
	1 毎回考えて作っている 2 ときどき考えて作っている 3 ほとんど考えないで作っている 4 まったく考えない
問8	あなたは食事を作るときに、徳島産の食材を使うよう気を付けていますか。
	1 毎回考えて作っている 2 ときどき考えて作っている 3 ほとんど考えないで作っている 4 まったく考えない
問9	食事のマナーや箸の持ち方について子どもに指導をしていますか。
	1 いつもしている 2 ときどきしている 3 あまりしていない 4 していない
問10	あなたは、学校からの「給食だより」等食に関する配布物を読んでいますか。
	1 よく読んでいる 2 「献立表」については、よく読んでいる 3 ときどき読んでいる 4 読まない
問11	学校では食育を進めていますが、具体的にどんなことをしているか知っていますか。
	1 よく知っている 2 だいたい知っている 3 あまり知らない 4 知らない
問12	学校の食育の行事に参加しましたか。
	1 参加した 2 参加していない
問13	あなたは学校における食育に期待していますか。
	1 大いに期待している 2 期待している 3 あまり期待していない 4 期待していない

質問紙（管理職用） ○をつけてください＜小・中・高・特支＞

あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

その他のところに○をつけた人は、（ ）の中に理由や答えを書いてください。

1 栄養教諭を配置している 2 学校栄養職員を配置している 3 どちらも配置していない。

問1	校内の食育推進体制を整備していますか。
1	はい
2	いいえ
問2	学校給食目標に食育を位置づけて重点的に取り組んでいますか。
1	積極的にしている
2	している
3	あまりしていない
4	していない
問3	校内食育推進委員会を開催していますか。(予定も含む)
1	年間3回以上
2	年間1～2回
3	開催していない
問4	学校の教育活動全体で組織的・計画的に食育を推進していますか。
1	積極的に推進している
2	推進している
3	あまりしていない
4	できていない
問5	学校食育リーダーの役割等を教職員等に周知していますか。
1	積極的にしている
2	している
3	あまりしていない
4	していない
問6	食育の推進にあたって学校内の教職員の連携はできていますか。
1	よく連携できている
2	おおむね連携できている
3	あまりできていない
4	できていない
問7	学校全体で食育を推進するための校内研修を行っていますか。
1	年間3回以上
2	年間1～2回
3	研修会は実施していないが、情報等の共有化を図っている
4	実施していない
問8	食に関する指導について、どのような方法(形態)で実施していますか。(複数回答可)
1	学級担任や教科担任による指導
2	栄養教諭(学校栄養職員)と教諭等のチームティーチングによる指導
3	養護教諭と教諭等とのチームティーチングによる指導
4	栄養教諭・養護教諭と教諭等とのチームティーチングによる指導
5	その他()
問9	食育の推進にあたって農業や漁業体験等の体験活動を推進していますか。
1	はい
2	いいえ

問10	食に関する個別相談指導が必要な児童生徒やその保護者に対して指導や支援を行っていますか。
	1 児童生徒, 保護者を対象に実施している 2 必要に応じて行っている 3 特に行っていない
問11	積極的に情報発信に努め, 家庭と連携した食育を推進していますか。
	1 定期的に情報発信し, 家庭との連携に努めている 2 不定期ではあるが情報発信し, 家庭との連携に努めている 3 特に実施していない
問12	食育を推進するために家庭や地域とどのように連携をしていますか。(複数回答可)
	1 授業参観の実施 2 講演会の開催 3 ゲストティーチャーの招へい 4 親子料理教室等の行事の開催 5 その他()
問13	これまでの食育の取組みにより児童生徒の変容は見られますか。次の(1)～(6)に示す「食育の目標」について教えてください。
(1)	食事の重要性, 食事の喜び, 楽しさを理解すること(食事の重要性) a 大いにみられる b みられる c あまりみられない d みられない
(2)	心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し, 自ら管理していく能力を身に付けること(心身の健康) a 大いにみられる b みられる c あまりみられない d みられない
(3)	正しい知識・情報に基づいて, 食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付けること(食品を選択する能力) a 大いにみられる b みられる c あまりみられない d みられない
(4)	食物を大事にし, 食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつこと(感謝の心) a 大いにみられる b みられる c あまりみられない d みられない
(5)	食事のマナーや食事を通じた人間形成能力を身に付けること(社会性) a 大いにみられる b みられる c あまりみられない d みられない
(6)	各地域の産物, 食文化や食にかかわる歴史等を理解し, 尊重する心をもつこと(食文化) a 大いにみられる b みられる c あまりみられない d みられない

問14	食育がどのように児童生徒や保護者に理解されているか客観的に把握するために、アンケート等を実施していますか。
1	児童生徒, 保護者を対象に実施している
2	児童生徒を対象に実施している
3	保護者を対象に実施している
4	実施していない
問15	学校評価の評価項目に食育に関する内容がありますか。
1	ある
2	ない
問16	学校における食育の推進についてあなたの考えをお聞かせください。
1	非常に重要である
2	重要である
3	あまり重要でない
4	重要でない
問17	学校における食育の取組みをととしての成果や課題について意見や考えをお聞かせください。(自由記述)
成果	
課題	

質問紙（栄養教諭・学校栄養職員）

○を付けてください＜小・中・高・特支＞

あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

あなたは栄養教諭ですか，学校栄養職員ですか。

1 栄養教諭

2 学校栄養職員

問1	あなたは，栄養バランスのとれた魅力ある美味しい給食を提供できていると思いますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問2	あなたは，学校給食に地場産物や郷土食を積極的に取り入れていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問3	あなたは，教科等と関連した献立の作成に努めていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問4	あなたは，学校給食の残食を確認し，改善に努めていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問5	あなたは，学級担任等と協力して学校給食指導を行っていますか。（資料提供も含む）
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問6	あなたは，食育を推進するために保護者や地域社会との連携を図っていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない

問7	あなたが食に関する指導にかかわることについて、管理職員や教職員の理解は得られていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問8	あなたは学校教育活動全体で食育に取り組むことにより効果があったと思う項目は次のどれですか。(複数回答可)
	1 食事の重要性 2 心身の健康 3 食品を選択する能力 4 感謝の心 5 社会性 6 食文化
問9	学校における食育の取り組みをととしての成果や課題について意見や考えをお聞かせください。 (自由記述)
成果	
課題	

※栄養教諭の方のみ答えてください。

問10	あなたは、市町村学校食育推進委員会をコーディネートしていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問11	あなたは、学校において食育全体計画の作成やこれを踏まえた食に関する指導を進める上で中心的な役割を果たしていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない

問12	あなたは、学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導を行っていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問13	あなたは、食に関して個別的な相談指導を行っていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない
問14	あなたは、地場産物活用供給体制の整備(地場産物供給ネットワークづくり)を行うなど、地場産物の活用促進に努めていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない

※学校栄養職員の方のみ教えてください。

問15	あなたは特別非常勤講師制度を活用していますか。
	1 している 2 していない
問16	問15で「1」と答えた人は、学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導を行っていますか。
	1 できている 2 だいたいできている 3 あまりできていない 4 できていない

質問紙(市町村教育委員会用)

あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

その他のところに○をつけた人は、()の中に理由や答えを書いてください。

問1	貴教育委員会の「食育推進」についてお答え下さい。
	1 食育の推進に積極的に取り組んでいる 2 食育の推進に取り組んでいる 3 食育の推進にあまり取り組めていない
問2-1	貴教育委員会で、「食育」を推進するための数値目標は設けていますか。
	1 設けている 2 今後設ける予定 3 設けていない
問2-2	上記で1の数値目標を設けている教育委員会のみお答えください。 食育を推進する主要指数、目標値について、具体的にご記入ください。
問3-1	貴教育委員会において「食育」に関する事業を実施していますか。 事業例:各種イベント,「食育月間(毎年6月)」「食育の日(毎月19日)」イベント, 親子料理教室,肥満傾向のある児童生徒への指導 等
	1 実施している 2 実施していない
問3-2	上記で1の「実施している」を選んだ教育委員会のみお答えください。 実施している場合は、具体的事業名(国補・県単・市町村町),事業内容,実施効果を御記入ください。
問4-1	貴教育委員会における食育推進のための、推進体制の整備状況についてお答えください。 市町村における学校食育推進委員会(仮)が設置されていますか。
	1 設置している(H 年 月設置) 2 設置する予定(H 年 月設置予定) 3 設置していない
問4-2	学校食育推進委員会(仮)の構成員のメンバーの、所属・職名・構成人数をお答えください。 (既存の組織図・メンバー表でも可)

問4-3	学校食育推進委員会(仮)の年間の開催状況についてお答えください。
	1 1回 2 2回 3 3回 4 4回以上
問4-4	学校食育推進委員会(仮)の年間の活動内容についてご記入ください。 例: 総会, 役員会, 推進会議...
問4-5	貴教育委員会に配置された「栄養教諭」は, 学校食育推進委員会(仮)運営にどのように関わっていますか。
	1 積極的に関わっている 2 関わっている 3 あまり関わっていない 4 全く関わっていない
問5	平成20年度には全市町村に栄養教諭が配置されていますが, 食育推進上, どのような役割を担っていますか。 また, 今後どのような役割や活動を期待しますか。 (自由記載)
問6	食育リーダーを中心とした, 幼・小・中学校等の校種間との連携はありますか。
	1 ある 2 あまりない 3 全くない
問7	貴管内での幼稚園において, 食育全体計画の作成をしていますか。
	1 全ての幼稚園で作成している 2 多くの幼稚園で作成している 3 一部の幼稚園で作成している 4 全く作成していない 5 幼稚園を設置していない
問8	食育に関して, 幼稚園や小学校が, 保育所と連携していますか。
	1 積極的に連携している 2 連携している 3 あまり連携していない 4 全く連携していない

問9	貴市町村での「食育推進」に関して、他の関係機関（「保健福祉」「農林水産」、その他の機関、外部団体等）との連携状況についてお答えください。		
	1 している 2 していない	連携機関名	具体的な取組み
問10	学校給食において現在、地場産物活用を進めるための施策（事業）内容についてお答えください。		
問11	学校給食用に地場産物を活用する際の問題点についてお答えください。 例：1食当たりの単価が・・・，地元産の量が不足・・・		
問12-1	学校給食用に地場産物活用の推進を図るための、関係機関が連携する組織についてお答えください。		
	1 組織を立ち上げている 2 検討中である 3 作る予定はない		
問12-2	上記12-1で1と回答した教育委員会にお尋ねします。 この組織のメンバーとなっている、団体名をご記入ください。 例：〇〇学校給食センター，〇〇農協，〇〇漁協，〇〇農産市・・・		
問12-3	上記の組織ではどのような活動をしていますか。		
問13	学校給食に地場産物を利用するためには、何をすればより利用が進むと考えられますか。		
	1 給食用の地場産物を提供できる生産者の組織を作る 2 色々な地場産物を集めるための仕組みを作る 3 地場産物が納入しやすいよう、学校への食材配送の仕組みを作る 4 地場産物を使ったモデル献立を作成し、積極的に給食に取り入れる 5 献立を考える栄養士に、地元の旬の地場産物を知ってもらう 6 地場産物が使いやすいように、給食用の冷凍食品や加工食品の開発をする 7 その他 ()		

平成 22 年度

徳島県「食に関する実態調査」報告書

編 集	徳島県教育委員会 体育健康課
発行者	財団法人徳島県学校給食会
住 所	〒770-8570 徳島県万代町 1 丁目 1
発行日	平成 23 年 4 月

